

カンタンモバイルプリント



iOS 用アプリケーション ユーザーガイド

Ver.1.1.0



はじめに

このたびは、弊社「カンタンモバイルプリント」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

取扱説明書の構成について

「カンタンモバイルプリント」（以降、本ソフトウェア）の取扱説明書は 2 部構成となっています。

- セットアップガイド
本ソフトウェアのエージェントソフトウェア導入や運用管理を行う上で必要な設定作業などを説明しています。本ソフトウェアの導入を行う方や、運用管理を行う方がお読みください。
- iOS 用アプリケーションユーザーガイド（本書）
本ソフトウェアの iOS 用アプリケーションが提供する各機能の操作方法について説明しています。本ソフトウェアを実際に利用する方がお読みください。

キー・ボタンの表記について

本書では、キー・ボタン名称を以下のように表しています。

- デバイスのハードウェアのキー：〈キー名称〉
例：〈ホーム〉
- 画面上のボタン・スイッチ：[ボタン・スイッチの名称]
例：[印刷]
- 画面上の選択ボタン：[選択 1 | 選択 2]
例：[カラー | 白黒]

用語について

本書で使用する用語を以下のように定義します。

サーバー

本ソフトウェアのエージェントソフトウェア「カンタンモバイルプリント エージェント」を導入した PC を指します。

エージェント

本ソフトウェアのエージェントソフトウェア「カンタンモバイルプリント エージェント」を指します。

プリンター

サーバーの OS 上で識別されるプリンターを指します。一つの物理的なプリンターに対して複数のプリンターが存在する場合があります。

本ソフトウェアに対応したカラープリンター

リコー RPCS Basic ドライバー カラー版(バージョン 3.0.2 以降)を使用したプリンターを指します。

本ソフトウェアに対応したモノクロプリンター

リコー RPCS Basic ドライバー モノクロ版(バージョン 3.0.2 以降)を試用したプリンターを指します。

管理ツール

本ソフトウェアのエージェントソフトウェア用の管理ツール「カンタンモバイルプリント 管理ツール」を指します。

アプリケーション

iOS デバイス上で動作するアプリケーションを指します。

印刷用アプリケーション

本ソフトウェアのエージェントソフトウェアが印刷実行時に使用する PC 用アプリケーションを指します。

Office 文書

Microsoft Office の文書形式のうち、Word (拡張子 doc, docx)、Excel (拡張子 xls, xlsx)、PowerPoint (拡張子 ppt, pptx)の文書形式の文書を指します。

画像

代表的な画像ファイル形式、JPEG(拡張子 jpeg, jpg)、PNG (拡張子 png)、TIFF (拡張子 tiff, tif)、BMP (拡張子 bmp)、GIF (拡張子 gif)の画像ファイルを指します。

スクリーンショットについて

本アプリケーションの画面表示はデバイスの種類と向きによって異なる場合があります。本書で画面の説明に使用するスクリーンショットは、特に断りのない場合は iOS 6 を搭載した iPad を横向きで使用した場合の画面です。

また、接続先のサーバーにインストールされたエージェントのバージョンによって画面表示が異なる場合があります。そのような画面のスクリーンショットは、特に断りのない場合はバージョン 1.1.1 のエージェントに接続した場合のものであります。

なお、スクリーンショット上の赤い枠線は説明のために説明対象を強調するもので、実際に表示されるものではありません。

ユーザーガイドについて

本書では、「カンタンモバイルプリント」の iOS 用アプリケーション（以降、本アプリケーション）の各機能のご紹介と、それぞれの機能の操作方法について説明してあります。本書をよくお読みになった上で、本ソフトウェアをご利用していただけますようお願いいたします。

本書の構成は、以下のようになっています。

1. 動作環境
2. 機能概要
3. インストール
4. 画面の構成
5. 設定
6. 文書印刷
7. テキスト印刷
8. 写真印刷
9. 印刷ジョブの管理
10. 印刷結果と文書形式
11. プライバシーとセキュリティについて
12. 困ったときには
13. 制限事項

商標・著作権について

- ※ 本書に記されているその他のシステム名、商品名、会社名などは、一般に各社の商標、または登録商標です。
- ※ 本アプリケーションでは、第三者の開発したソフトウェアライブラリを利用しています。それらのソフトウェアライブラリの帰属告知とライセンス情報につきましては、iOS の[設定] > [カンタンモバイルプリント] > [著作権]をご覧ください。
- ※ 本書の内容の一部、またはすべてを無断で転載することは、禁止されています。

目次

はじめに	i
取扱説明書の構成について	i
キー・ボタンの表記について	i
用語について	i
スクリーンショットについて	ii
ユーザーガイドについて	iii
商標・著作権について	iii
1. 動作環境	1
1.1 デバイス	1
1.2 サーバー	1
2. インストール	2
2.1 インストール	2
2.2 アップデート	2
2.3 削除	2
3. 機能概要	3
4. 画面の構成	4
4.1 iPad の場合	4
4.2 iPhone/iPod touch の場合	7
5. 設定	8
5.1 設定画面を開く	8
5.2 設定画面	9
5.3 接続確認	10
5.4 ユーザー認証設定	13
6. 文書印刷	15
6.1 他のアプリケーションから文書を開く	15
6.2 印刷設定	17
6.3 印刷開始	33
7. テキスト印刷	37
8. 写真印刷	39
8.1 写真印刷画面	39
8.2 高画質モード	42
9. 印刷ジョブの管理	45
9.1 印刷ジョブ画面	45
9.2 印刷ジョブの表示	46
9.3 印刷ジョブの削除	47

10. 印刷結果と文書形式.....	4 9
11. プライバシーとセキュリティについて.....	5 1
11.1 通信路のセキュリティ.....	5 1
11.2 文書データのセキュリティ.....	5 1
11.3 保存されたパスワードのセキュリティ.....	5 1
11.4 位置情報の取り扱いについて.....	5 1
12. 困ったときには.....	5 3
12.1 こんなときには.....	5 3
12.2 エラーメッセージ一覧.....	5 4
12.3 お問い合わせ窓口.....	6 1
13. 制限事項.....	6 2

1. 動作環境

1.1 デバイス

本アプリケーションは以下の iOS デバイス上で動作します。

- iPad / iPad 2 / 新しい iPad / iPad Retina ディスプレイモデル / iPad mini (iOS 4.3 以降)
- iPhone 3GS / iPhone 4 / iPhone 4S / iPhone 5 (iOS 4.3 以降)
- iPod touch (iOS 4.3 以降)

※ iPad シリーズについては iOS 6.1 以降でのご使用を推奨します。

※ iPhone / iPod touch シリーズについては iOS 5.0 以降でのご使用を推奨します。

1.2 サーバー

本アプリケーションの動作には別途「カンタンモバイルプリント エージェント」を導入した PC が必要です。

詳細は「カンタンモバイルプリント セットアップガイド」を参照してください。

※ バージョン 1.1.1 のエージェントでのご使用を推奨します。

2. インストール

本アプリケーションのインストール、アップデート、削除の方法について説明します。

2.1 インストール

本アプリケーションは App Store から無料で提供されます。App Store で「カンタンモバイルプリント」を検索してインストールしてください。以下のアイコンが目印です。



2.2 アップデート

本アプリケーションのアップデートが提供されている場合は、すみやかにアップデートを実行してください。設定および未完了の印刷ジョブは、アップデート実行後も変更されずに残ります。

2.3 削除

本アプリケーションを削除すると、本アプリケーションの設定および未完了の印刷ジョブは全て削除されます。

2.3.1 バックアップからの復元について

印刷ジョブは iTunes や iCloud のバックアップ対象になりません。iTunes や iCloud のバックアップからの復元を実行しても、印刷ジョブは復元されませんのでご注意ください。

3. 機能概要

本アプリケーションが提供する各機能を簡単にご紹介します。

● 文書印刷機能

他の iOS アプリケーションが開いている文書ファイルを、各アプリケーションの Open In 機能を介して、本アプリケーションから印刷することができます。

PDF 文書、Microsoft Office 文書(Word/Excel/PowerPoint)、テキスト文書のファイルをこの方法で印刷することができます。アプリケーションによっては画像ファイル(JPEG/PNG/TIFF/BMP/GIF)の印刷も可能です。

● テキスト印刷機能

ペーストボードにコピーしたテキストや、本アプリケーション上で新規に入力したテキストを印刷することができます。

メールの本文などはこの方法で印刷します。

● 写真印刷機能

iOS の「写真」アプリケーションが管理するアルバム内の写真や画像を、本アプリケーションから印刷することができます。

「高画質モード」を使用すると、JPEG/PNG/TIFF/BMP/GIF 形式のファイルを元の画質のまま印刷することもできます。

● 印刷ジョブ管理機能

印刷しようとする文書とその印刷設定を「印刷ジョブ」という単位で扱い、最大 10 件まで、本アプリケーションに保留しておくことができます。

印刷設定中に他のアプリケーションに切り替えて別の作業をして、あとから本アプリケーションに戻って印刷を続行することができます。

4. 画面の構成

本アプリケーションの画面構成について説明します。

4.1 iPad の場合

4.1.1 横向き

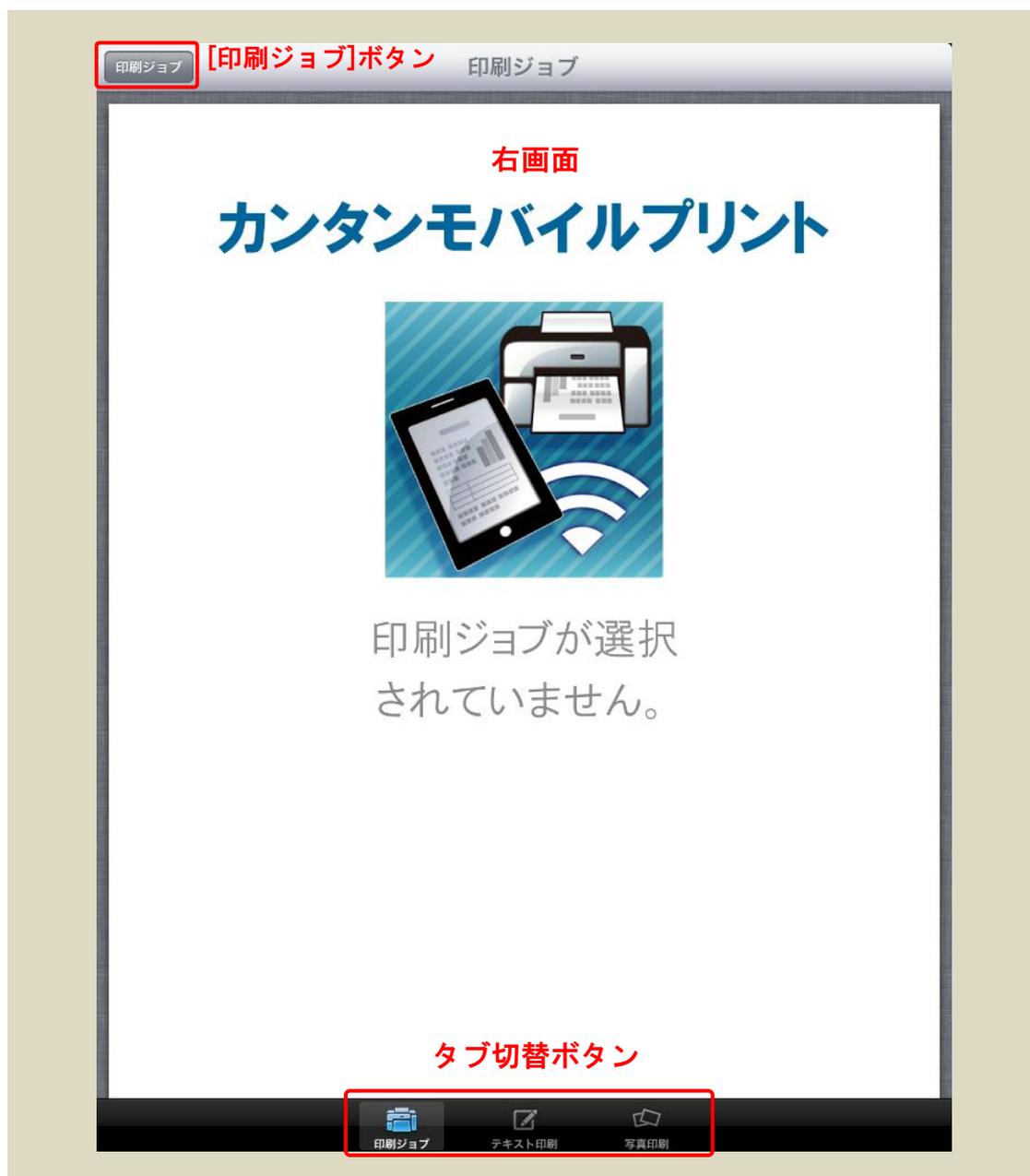
iPad を横向きで使う時の画面構成です。



左画面	印刷ジョブの操作や印刷設定を行う画面です。
右画面	印刷する文書の表示や編集を行う画面です。
タブ切替ボタン	右画面の表示内容を切り替えるボタンです。

4.1.2 縦向き

iPad を縦向きで使うと、左画面の表示が隠れて、右画面の表示が画面全体に表示されます。



左画面は画面左上の[印刷ジョブ]ボタンを押すと表示されます。



左画面を閉じるには、右画面のどこかをタッチします。
各画面とタブ切替ボタンの機能は、横向きの場合と変わりません。

※ iOS 5.0 またはそれ以前の iOS では縦向き画面の表示が若干異なり、左画面が表示された状態でも[印刷ジョブ]ボタンが表示されています。この状態で[印刷ジョブ]ボタンを押すと、左画面が閉じます。



4.2 iPhone/iPod touch の場合

iPhone/iPod touch では常に縦向きが表示になります。



[印刷ジョブ]タブに切り替えると iPad の左画面に相当する内容が表示されます。

[テキスト印刷][写真印刷]タブに切り替えると iPad の右画面に相当する内容が表示されます。

※ iPhone/iPod touch ではプレビュー表示画面は表示されません。

5. 設定

本アプリケーションの印刷機能はサーバー(本ソフトウェアのエージェントソフトウェアを導入した PC)と通信を行うことで実現されています。本アプリケーションを使用する前に、設定画面でサーバーとの通信に関する設定作業が必要です。

5.1 設定画面を開く

本アプリケーションを起動すると以下の画面が表示されます。



画面左上(iPad では左画面の左上)の[設定]ボタンを押すと左画面に設定画面が開きます。

- ※ iOS 5.0 またはそれ以前の iOS の iPad を縦向きで使用している場合は、画面左上の[印刷ジョブ]を押して、開いた画面の左上の[設定]ボタンを押します。



5.2 設定画面

設定画面の入力項目とボタンについて説明します。



ホスト名	サーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。 サーバーが LAN 内の DNS に登録されている場合はドメイン名を含んだフルネームの名前を入力してください(例: server.example.co.jp)。 サーバーに Bonjour をインストールしている場合はホスト名 (Windows のコンピュータ名)を入力してください。 この項目の入力は必須です。
ポート番号	サーバーが使用する TCP ポート番号を入力します。 サーバーの管理ツールで「待ち受けポート」を変更していない場合は入力する必要はありません。
パスワード	サーバーの印刷アカウントのパスワードを入力します。
接続確認	選択すると接続確認画面を開いて、入力済みのホスト名/ポート番号/パスワードを使った接続テストを行います。
ユーザーID	任意のユーザーID を 8 文字までの半角英数文字で入力します。 ここで設定したユーザーID は、機密印刷のユーザーID の初期値になります。 また、プリンターの出力履歴に記録される場合があります。 この項目の入力は必須です。 ※ これは印刷アカウント名とは別のものです。
ユーザー認証	選択するとユーザー認証設定画面を開いて、RPCS Basic Driver のユーザー認証機能で使用する認証設定を行います。
[完了]ボタン	設定を完了して、「印刷ジョブ」画面に戻ります。 必須項目が入力されていない場合、入力された設定値に誤りがある場合は、エラーが表示され、エラーの発生した項目の入力を促されます。

必須設定項目を全て入力して[完了]ボタンを押してください。エラーが表示された場合は、エラー表示の指示に従って、問題のある設定項目を再入力してください。

※ 日本語のホスト名など、ASCII 文字以外の文字を含むホスト名を設定すると正常に通信できない場合があります。そのような場合は、ホスト名に IP アドレスを設定するか、サーバー側でホスト名を変更してください。

※ Bonjour の導入方法については『セットアップガイド』を参照してください。

5.3 接続確認

サーバー設定の内容が正しいか、サーバーやネットワーク環境に問題がないかを確認したい場合は、[接続確認]を選択することで、実際にサーバーにアクセスできるかどうか確認できます。

設定画面で[接続確認]を選択すると、接続確認画面が開き、接続確認のためのテストが自動的に開始します。

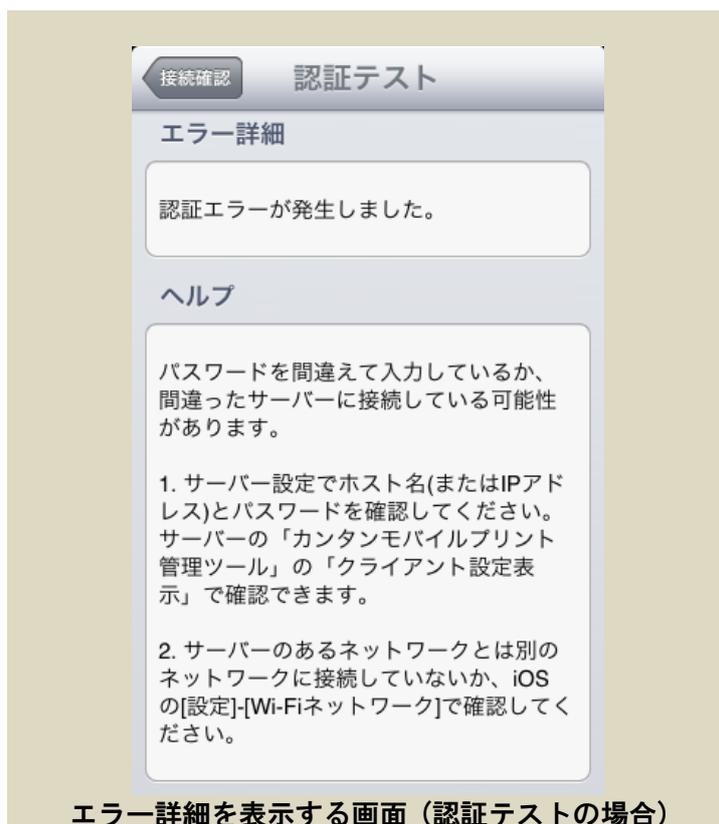


IP アドレス確認テスト	設定されたホスト名の IP アドレスが確認できるかどうかをテストします。 テスト成功後に項目を選択すると、IP アドレスの値を表示する画面が開きます。
接続テスト	設定されたポート番号のポートに実際に接続できるかどうかをテストします。 テスト成功後に項目を選択すると、サーバー(エージェント)のバージョン、エディション、プロダクトキーの登録状況、試用期限の残り日数(試用中の場合)を表示する画面が開きます。
認証テスト	設定されたパスワードで実際に認証できるかどうかをテストします。同時にサーバーのエージェントにプリンターが設定されているかどうかをテストします。
テスト結果をコピー	選択すると、テスト結果をテキスト形式にまとめたものをペーストボードにコピーします。 コピーしたテスト結果はメール等の入力画面でペーストできます。
[再実行]ボタン	テスト結果をクリアして、テストを最初からやり直します。
[設定]ボタン	設定画面に戻ります。 テスト実行中に押すと実行中のテストはキャンセルされます。

「IP アドレス確認テスト」「接続テスト」「認証テスト」の各テストは、この順番で実行され、エラーが発生すると以降のテストは実行されません。



エラーが発生した場合は、エラーの発生したテスト項目を選択すると、以下のようなエラー詳細を表示する画面が開きます。



典型的なエラーについては「ヘルプ」セクションに解決方法のヒントが表示されるので、それを参考に設定の見直し等を行ってください。

5.3.1 テスト結果をコピー

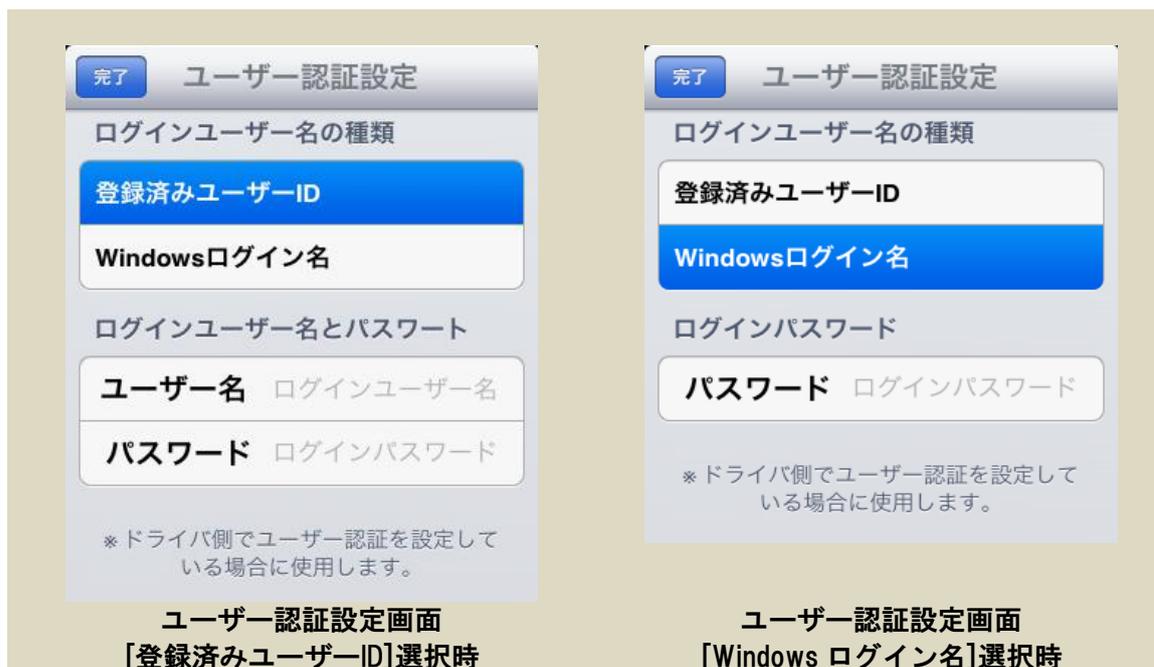
テスト実行完了後、[テスト結果をコピー]を選択すると iOS のペーストボードにテスト結果をテキスト形式でまとめたものをコピーできます。コピーしたテスト結果はメールや Web ブラウザのフォームにペーストできます。ユーザーサポートへの問い合わせの際などにご利用ください。



5.4 ユーザー認証設定

ユーザー認証設定は、RPCS Basic Driver のユーザー認証機能で使用する認証情報の設定です。リコーのロケーションフリー印刷環境等でユーザー認証を行う場合に、システム管理者の指示に従って設定を行ってください。

設定画面で[ユーザー認証]を選択すると、ユーザー認証設定画面が開きます。画面上部でログインユーザー名の種類を選択すると、それに応じて画面下部の認証情報の入力欄が切り替わります。



登録済みユーザーID	登録済みユーザーID でユーザー認証を行う場合に選択します。
Windows ログイン名	Windows ログイン名でユーザー認証を行う場合に選択します。
ユーザー名	[登録済みユーザーID]を選択した場合に、登録済みユーザーのユーザー名を入力します。
パスワード	ユーザー名または Windows ログイン名に対応するパスワードを入力します。
[完了]ボタン	設定画面に戻ります。 ※ 印刷設定画面からこの画面を開いた場合は、印刷設定画面に戻ります。

ユーザー名またはパスワードを入力して[完了]ボタンを押すと、認証情報が設定され、[ユーザー認証]の項目に「あり」と表示されます。

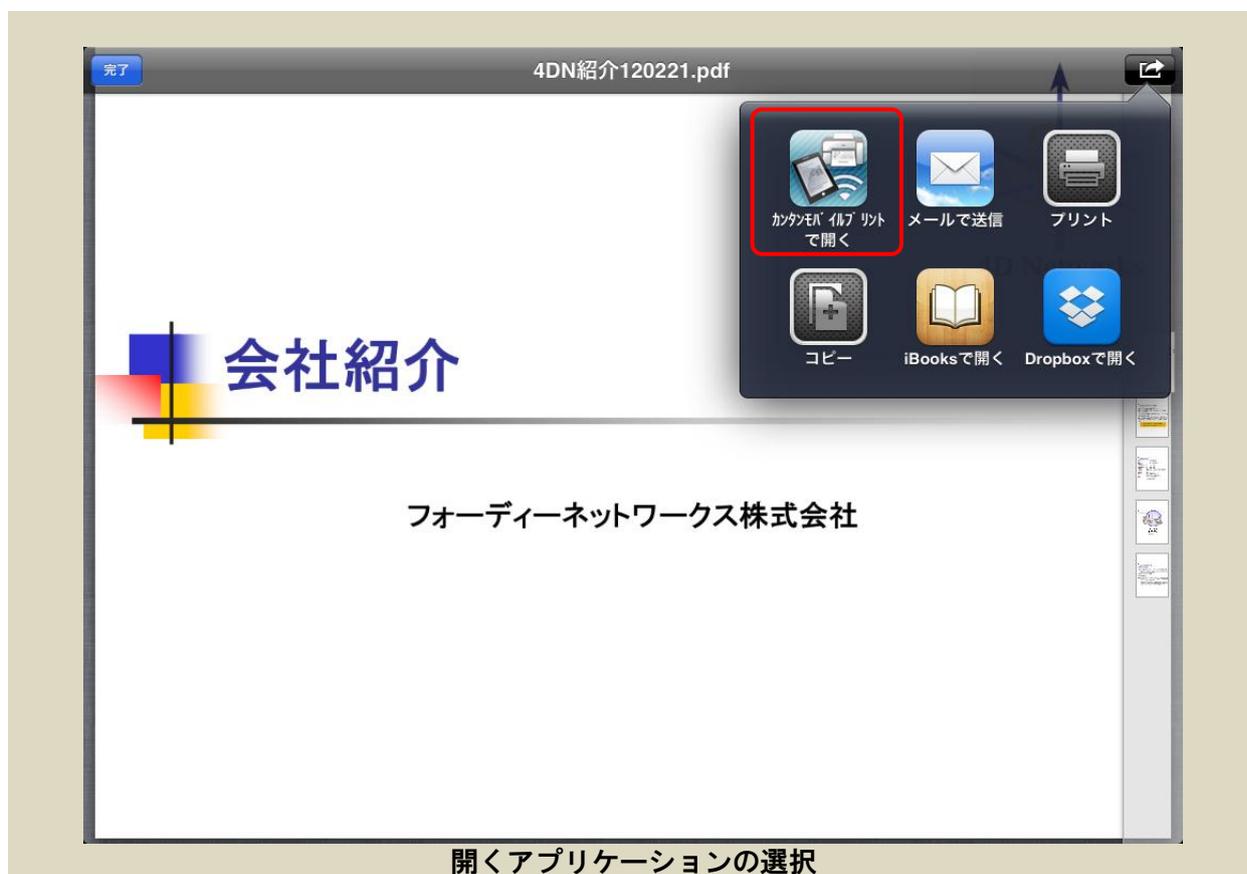
ユーザー名とパスワードを空にして[完了]ボタンを押すと、認証情報はクリアされ、[ユーザー認証]の項目に「なし」と表示されます。

6. 文書印刷

文書ファイルを表示できるアプリケーションから、ファイルを開く機能(以下 Open-In 機能)で「カンタンモバイルプリント」で文書ファイルを開くと、そのファイルを印刷することができます。

6.1 他のアプリケーションから文書を開く

Open-In 機能に対応したアプリケーションで PDF 文書や Office 文書を開くと、その文書を他のアプリケーションで開くことができます。



ファイルが「カンタンモバイルプリント」で印刷できる可能性のあるファイル形式である場合は、開くアプリケーションの一覧に「カンタンモバイルプリント」が表示されています。一覧から「カンタンモバイルプリント」を選択すると、本アプリケーションの画面に切り替わります。

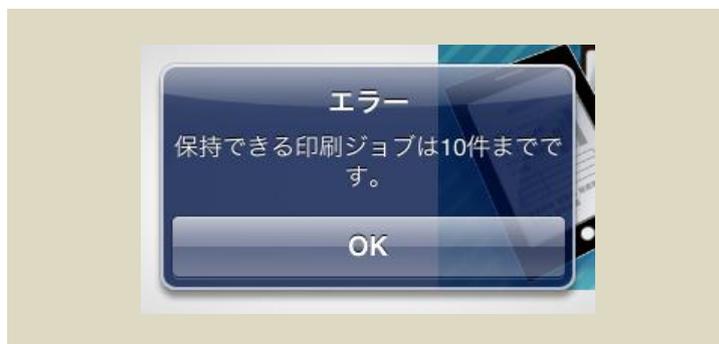
※ 事前に設定が完了していない場合は、設定画面が開き設定の入力を促します。その場合は、設定完了後、印刷ジョブ一覧の一番上にある「未設定」の印刷ジョブを選択して印刷設定を続けて下さい。

- ※ 一部のアプリケーションで、日本語など ASCII 文字以外の文字を含む非常に長いファイル名のファイルを、Open-In 機能で正常に開けないものがあります。これは各アプリケーションの制限です。ファイル名に 83 文字以上の日本語の文字を含むファイルが開けない(本アプリケーションの画面に切り替わらない)場合は、この問題に該当する可能性があります。

6.1.1 印刷ジョブ

Open-In 機能でファイルを開くと印刷ジョブが生成されます。印刷ジョブは、印刷するファイルと印刷設定を保持するデータです。

本アプリケーションは最大で 10 件までの印刷ジョブを保持することができます。10 件以上のファイルを開こうとすると、以下のようなエラーが表示されてファイルが開けません。

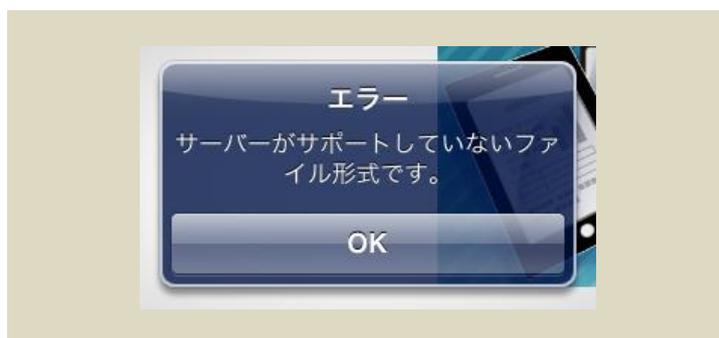


このような場合は、不要な印刷ジョブを削除してください。印刷ジョブの削除方法については「9. 印刷ジョブの管理」を参照してください。

6.1.2 ファイル形式の確認

Open-In 機能でファイルを開くと、本アプリケーションは、開いたファイルがサーバーで印刷可能なファイル形式かどうかをサーバーに問い合わせます。

サーバーに、そのファイルを印刷するのに必要な印刷アプリケーションがインストールされていない場合は、以下のようなエラーが表示され、印刷ジョブは自動的に削除されます。



※ サーバーが試用版で、試用版では制限されているファイル形式のファイルを開いた場合も同様です。試用版では以下のファイル形式のみが印刷できます。

- PDF 文書(pdf)
- Word 文書(doc/docx)
- テキスト文書(txt)
- JPEG 画像(jpg/jpeg)

6.1.3 プレビューの表示(iPad)

iPad では、右側の画面に開いたファイルのプレビューが表示されます。

※ このプレビューは iOS の標準機能を利用したもので、実際とは異なるレイアウトで表示されることがあります。印刷結果は本来のレイアウトで印字されます。

6.2 印刷設定

サーバーで印刷可能なファイルを開いた場合、自動的に印刷設定画面が開きます。

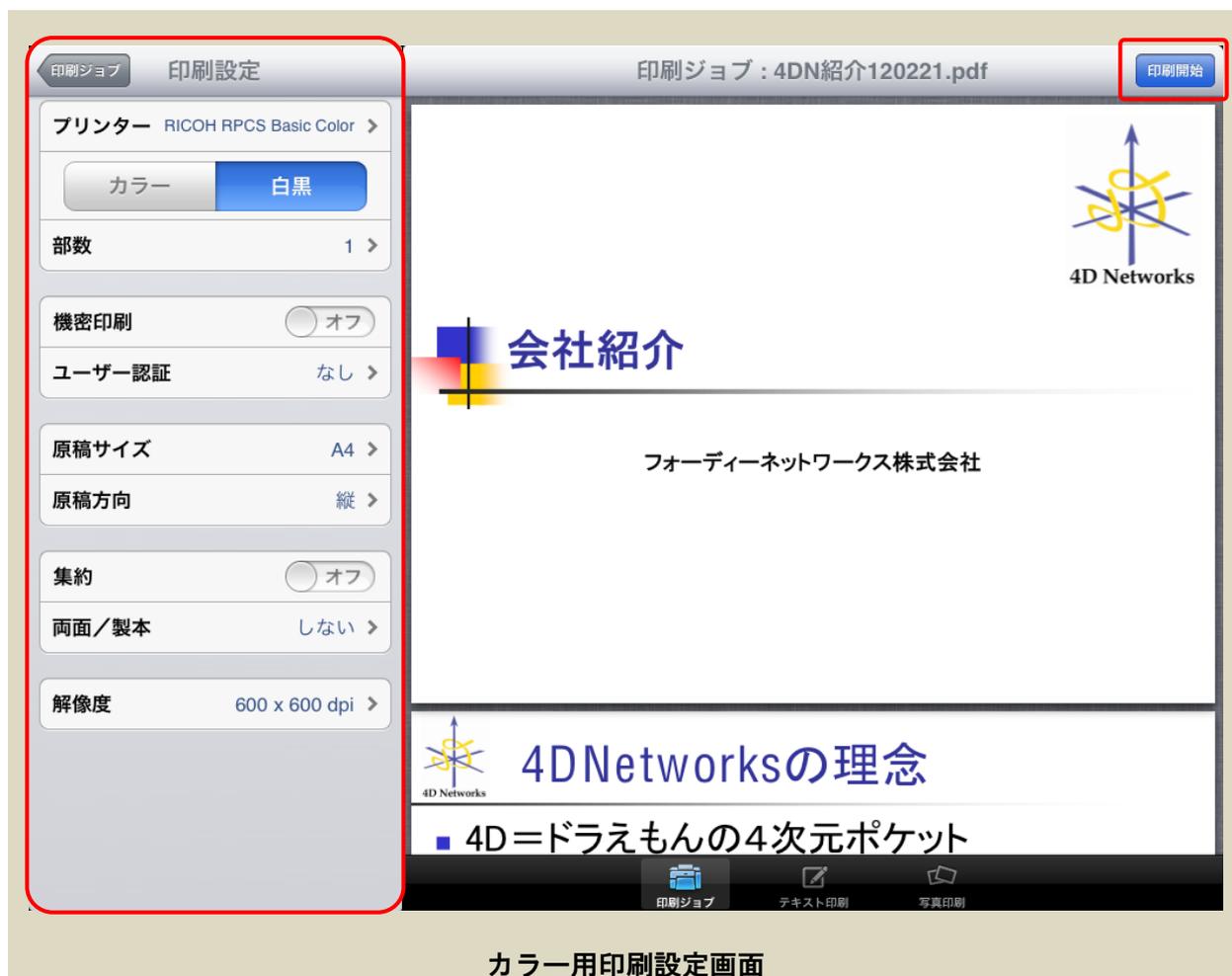
ファイルを開いた直後の印刷設定画面は、サーバーのデフォルトのプリンターが選択された状態で表示されます。印刷設定画面の内容は選択されたプリンターによって異なります。

6.2.1 印刷設定画面

プリンターの種類毎に印刷設定画面の表示項目を説明します。

6.2.1.1 カラープリンターの場合

本ソフトウェアに対応したカラープリンターが選択されている場合は、以下のような印刷設定画面が表示されます。



印刷設定画面の選択項目とボタン・スイッチについて説明します。

プリンター	印刷先のプリンター名を表示しています。 初期値はサーバーで設定されたデフォルトプリンターです。 選択するとプリンター選択画面を開きます。
[カラー 白黒]選択ボタン	カラー印刷か白黒印刷かを選択します。 初期値は「白黒」です。 ※ バージョン 1.1.0 以降のエージェントに接続した場合

	は、[カラー]を選択すると2色印刷・単色印刷の選択項目が追加されます。
部数	印刷部数を表示しています。 初期値は「1」部です。 選択すると部数設定画面を表示します。
[機密印刷]スイッチ	機密印刷のオン/オフを表示しています。 初期値は「オフ」(通常印刷)です。 オンにすると、機密印刷設定を表示します。
ユーザー認証	ユーザー認証設定のあり/なしを表示しています。 初期値は設定画面でのユーザー認証設定に従います。 選択するとユーザー認証設定画面を開きます。 ※ この選択項目は、バージョン 1.1.0 以降のエージェントに接続した場合のみ表示されます。
原稿サイズ	原稿サイズを表示しています。 初期値は「A4」です。 選択すると原稿サイズ設定画面を開きます。
原稿方向	原稿方向を表示しています。 初期値は「縦」です。 選択すると原稿方向設定画面を開きます。
[集約]スイッチ	集約印刷のオン/オフを表示しています。 初期値は「オフ」(集約設定なし)です。 オンにすると、集約設定を表示して、ページ：2、配列：左から右/上から下、仕切り線：オン、の集約設定を設定します。
両面/製本	両面印刷または製本印刷の設定を表示しています。 初期値は「なし」(片面印刷)です。 選択すると両面/製本設定画面を開きます。
解像度	印刷解像度を表示しています。 初期値は「600x600dpi」です。 選択すると解像度設定画面を開きます。
[印刷ジョブ]ボタン	印刷ジョブ画面に戻ります。
[印刷開始]ボタン	現在の印刷設定で印刷を開始します。 このボタンは iPad では右画面の右上に、iPhone/iPod touch では画面右上に表示されます。



6.2.1.2 モノクロプリンターの場合

本ソフトウェアに対応したモノクロプリンターが選択されている場合は、以下のような印刷設定画面が表示されます。



[カラー | 白黒] 選択ボタンがない他は、カラープリンターと同じです。

※ 解像度設定画面の表示項目はカラープリンターと一部異なります。

6.2.1.3 不明なプリンターの場合

本ソフトウェアに対応していないプリンター(以下、不明なプリンター)が選択されている場合は、以下のような印刷設定画面が表示されます。



不明なプリンターでは部数設定のみが可能です。

6.2.2 基本設定

基本的な印刷設定の設定方法について説明します。

6.2.2.1 プリンターの選択

印刷設定画面でプリンターの項目を選択するとプリンター選択画面が表示され、サーバーに利用可能なプリンターを問い合わせ、その一覧を表示します。



一覧は三つのセクションに分けて表示されます。各セクションとボタンについて説明します。

カラープリンター	本ソフトウェアに対応したカラープリンターの一覧が表示されます。
モノクロプリンター	本ソフトウェアに対応したモノクロプリンターの一覧が表示されます。
不明なプリンター	本ソフトウェアに対応していないプリンターの一覧が表示されます。
[印刷設定]ボタン	プリンターを変更せずに印刷設定画面に戻ります。

使用するプリンターを選択すると、選択したプリンターが印刷設定に設定されて、印刷設定画面に戻ります。プリンターの種類が変更された場合は、印刷設定画面はプリンターの種類に合った画面表示に変化します。

6.2.2.2 カラー・白黒

プリンターの選択でカラープリンターを選択すると、[カラー | 白黒]選択ボタンが表示されます。



選択ボタンの初期値は「白黒」です。カラー印刷を行う場合は[カラー]を選択します。バージョン 1.1.0 以降のエージェントに接続した場合は、[カラー]を選択すると、[カラー | 白黒]選択ボタンの下に[2色印刷・単色印刷]の設定項目が追加されます。

6.2.2.3 部数

印刷設定画面で部数の項目を選択すると部数設定画面が表示されます。



画面の各部について説明します。

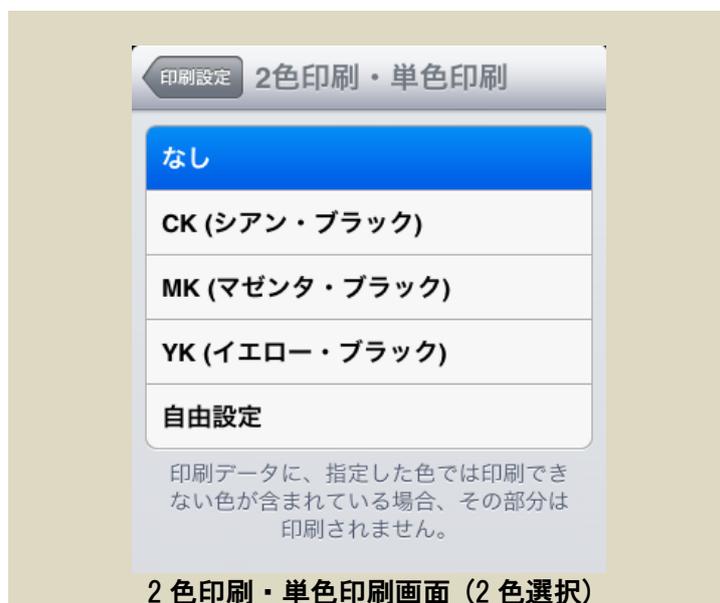
部数表示ラベル	設定した部数を表示します。
部数選択回転ドラム	ドラムを回転させて1部から99部までの部数を設定できます。
[印刷設定]ボタン	印刷設定画面に戻ります。

部数を設定後、[印刷設定]ボタンで印刷設定画面に戻ってください。

6.2.2.4 2色印刷・単色印刷

2色印刷・単色印刷は、CMYK(シアン・マゼンタ・イエロー・ブラックの4色)に色分解した印刷データから、特定の色の組み合わせのみ使用して印刷する機能です。トナーやインクの節約や視覚的効果を目的として使用します。

印刷設定画面で[2色印刷・単色印刷]を選択すると、2色印刷・単色印刷画面が開きます。



各選択項目とボタンについて説明します。

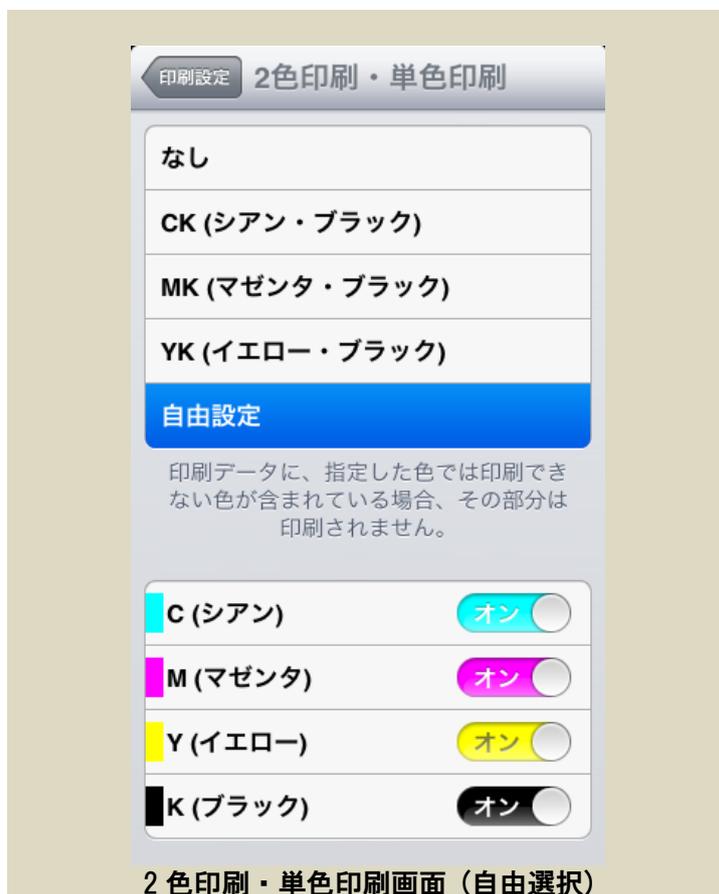
なし	2色印刷・単色印刷をせず、フルカラー印刷を行います。
CK (シアン・ブラック)	シアンとブラックの組み合わせで2色印刷を行います。
MK (マゼンタ・ブラック)	マゼンタとブラックの組み合わせで2色印刷を行います。
YK (イエロー・ブラック)	イエローとブラックの組み合わせで2色印刷を行います。
自由選択	選択すると画面下に自由選択セクションが表示され、自由選択セクションで設定した色の組み合わせで印刷を行います。
[印刷設定]ボタン	印刷設定画面に戻ります。

初期値は「なし」です。

[なし][CK][MK][YK]を選択すると印刷設定画面に戻ります。また、自由選択セクションが表示さ

れた状態で[自由選択]を再度選択すると印刷設定画面に戻ります。

自由選択セクションでは、CMYK の 4 色のスイッチを個別にオン・オフすることで、任意の色の組み合わせを設定できます。



単色印刷を行う場合は、1色だけをオンにします。4色すべてオンにすると「なし」になります。

- ※ この設定項目は、バージョン 1.1.0 以降のエージェントに接続した場合のみ設定できます。
- ※ 印刷データに指定した色では印刷できない色が含まれている場合、その部分は印刷されません。

6.2.3 機密印刷・ユーザー認証設定

6.2.3.1 機密印刷

機密印刷は、リコー製プリンターの機能で、機密文書の印刷などに適した印刷設定です。

機密印刷を設定すると、印刷した文書はプリンター内に一時的に蓄積され、プリンター本体の操作パネルからパスワードを入力するまで出力されません。これによって、印刷した文書が他人に見られることを防ぐことができます。

印刷設定画面で[機密印刷]スイッチをオンにすると、以下の設定項目が表示されます。



各設定項目について説明します。

ユーザーID	印刷文書の持ち主を識別するために、プリンターの操作パネルに表示されるユーザー名です。 8文字までの半角英数文字を入力します。 初期値は設定画面で設定したユーザーIDです。
パスワード	プリンターの操作パネルで入力するパスワードです。 4桁から8桁までの半角数字を入力します。 初期値は空欄です。

機密印刷を設定している場合は、ユーザーID またはパスワードが未設定の場合、または設定した値が不正な場合は、[印刷開始]ボタンを押した時にエラーが表示されます。



エラー表示の指示に従って、問題のある設定項目を再入力してください。

- ※ プリンターが機密印刷に対応していない場合でも、本アプリケーションにエラーは表示されません。プリンターの操作パネル上にエラーが表示されていないかどうか確認してください。

6.2.3.2 ユーザー認証

印刷ジョブ毎のユーザー認証設定です。刷設定画面で[ユーザー認証]を選択すると、ユーザー認証設定画面が開きます。ユーザー認証設定画面の詳細については「5.4 ユーザー認証設定」を参照してください。

ユーザー認証設定の初期値は、設定画面で設定されたアプリケーション全体のユーザー認証設定になります。印刷設定画面から開いたユーザー認証設定画面でのユーザー認証設定は、印刷設定対象の印刷ジョブに対してのみ反映され、アプリケーション全体の設定には反映されません。

- ※ この設定項目は、バージョン 1.1.0 以降のエージェントに接続した場合のみ設定できます。

6.2.4 原稿のサイズと向き

原稿のサイズと向きの設定について説明します。

6.2.4.1 原稿サイズ

印刷設定画面で原稿サイズの項目を開くと原稿サイズ設定画面が表示されます。

画面には原稿サイズの一覧が三つのセクションに分けて表示されます。各セクションとボタンについて説明します。

セクション1 普通のサイズ	通常よく使用される用紙サイズの一覧です。 A6 から A3、B6 から B4、郵便はがき、往復はがき、が選択できます。
セクション2 US サイズ	アメリカ合衆国で使用される用紙サイズの一覧です。 Letter, Legal, 5 1/2" x 8 1/2" (Statement), 11" x 17"(Tabloid) が選択できます。
セクション3 大きなサイズ	通常使用されない大きな用紙サイズの一覧です。 A2 から A0、B3 から B1、が選択できます。
[印刷設定]ボタン	原稿サイズを変更せずに印刷設定画面に戻ります。

原稿サイズを選択すると、原稿サイズが印刷設定に設定されて、印刷設定画面に戻ります。

- ※ Office 文書では文書に設定された原稿サイズが優先され、ここで設定された原稿サイズは無視されます。
- ※ プリンターが対応していないサイズを指定した場合でも、本アプリケーションにエラーは表示されません。プリンターの操作パネル上にエラーが表示されていないかどうか確認してください。



6.2.4.2 原稿方向

印刷設定画面で原稿方向の項目を開くと原稿方向設定画面が表示されます。



各選択項目とボタンについて説明します。

縦	縦向きです。 用紙の長辺が垂直になる方向です。
横	横向きです。 用紙の長辺が水平になる方向です。
[印刷設定]ボタン	原稿方向を変更せずに印刷設定画面に戻ります。

原稿方向を選択すると、原稿方向が印刷設定に設定されて、印刷設定画面に戻ります。

6.2.5 集約・両面・製本

一枚の用紙に複数のページを印刷する設定について説明します。

6.2.5.1 集約

集約設定は用紙の1ページに原稿の複数のページを並べて印刷する設定です。

印刷設定画面で[集約]スイッチをオンにすると、以下のような設定項目が表示されます。



各設定項目について説明します。

ページ	<p>用紙の 1 ページに集約する原稿のページ数です。 2, 4, 9 から選択できます(製本設定時は 2 のみ)。 [集約]オン時の初期値は 2 です。</p> <p>選択すると集約ページ数設定画面を開きます。ただし、両面／製本設定で「製本」を設定している場合は、設定値を 2 から変更できない旨の警告が表示されます。</p>						
配列	<p>集約したページの並べ方です。 選択するとページの配列設定画面を開きます。 選択可能な値と初期値はページ設定によって異なります。</p> <table border="1" data-bbox="639 663 1430 925"> <thead> <tr> <th>ページ</th> <th>選択可能な値と初期値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 左から右/上から下 (初期値) ● 右から左/上から下 </td> </tr> <tr> <td>4, 9</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● 左上→右上→左下→右下 (初期値) ● 左上→左下→右上→右下 ● 右上→左上→右下→左下 ● 右上→右下→左上→左下 </td> </tr> </tbody> </table>	ページ	選択可能な値と初期値	2	<ul style="list-style-type: none"> ● 左から右/上から下 (初期値) ● 右から左/上から下 	4, 9	<ul style="list-style-type: none"> ● 左上→右上→左下→右下 (初期値) ● 左上→左下→右上→右下 ● 右上→左上→右下→左下 ● 右上→右下→左上→左下
ページ	選択可能な値と初期値						
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 左から右/上から下 (初期値) ● 右から左/上から下 						
4, 9	<ul style="list-style-type: none"> ● 左上→右上→左下→右下 (初期値) ● 左上→左下→右上→右下 ● 右上→左上→右下→左下 ● 右上→右下→左上→左下 						
[仕切り線]スイッチ	<p>用紙に並べたページの間仕切り線を印刷するかどうかです。 オンにすると仕切り線が印刷されます。</p>						

6.2.5.2 両面／製本

印刷設定画面で両面／製本の項目を選択すると、両面／製本設定画面が開きます。この設定画面に表示される設定項目は、選択したプリンターのドライバーバージョンによって異なります。

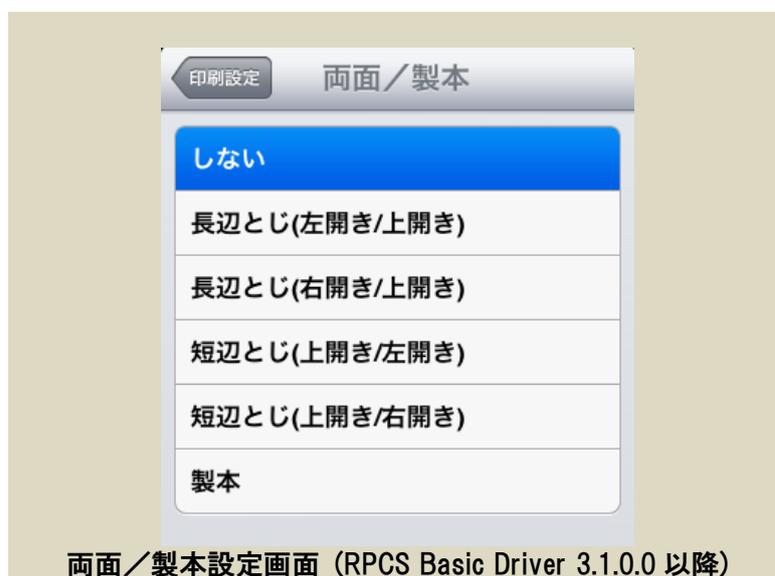
RPCS Basic Driver バージョン 3.0.x.x の場合：



各選択項目とボタンについて説明します。

しない	片面印刷の設定です。
左へひらく	両面印刷でページを左へ開く(左綴じ)設定です。
右へひらく	両面印刷でページを右へ開く(右綴じ)設定です。
上へひらく	両面印刷でページを上を開く(上綴じ)設定です。
製本	用紙をを折って中央で綴じると冊子になるように、用紙の両面に4ページ分印刷する設定です。ページの進む向きは「左へひらく」と同じ(左綴じ)になります。 ※ 集約のページ設定で4ページ、9ページを設定している場合はこの設定は選択できません。
[印刷設定]ボタン	両面/製本設定を変更せずに印刷設定画面に戻ります。

RPCS Basic Driver 3.1.0.0 以降の場合：



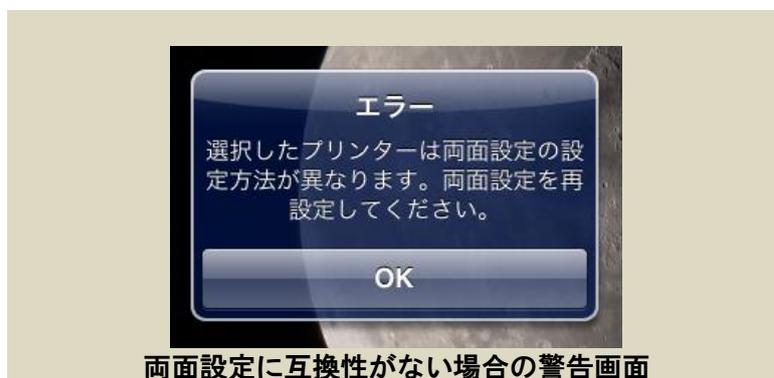
各選択項目とボタンについて説明します。

しない	片面印刷の設定です。
長辺とじ(左開き/上開き)	両面印刷でページの長辺を綴じる設定で、左綴じまたは上綴じ用の設定です。
長辺とじ(右開き/上開き)	両面印刷でページの長辺を綴じる設定で、右綴じまたは上綴じ用の設定です。
短辺とじ(上開き/左開き)	両面印刷でページの短辺を綴じる設定で、上綴じまたは左綴じ用の設定です。
短辺とじ(上開き/右開き)	両面印刷でページの短辺を綴じる設定で、上綴じまたは右綴じ用の設定です。
製本	用紙をを折って中央で綴じると冊子になるように、用紙の両面に4ページ分印刷する設定です。ページの進む向きは「左へひらく」と同じ(左綴じ)になります。

	※ 集約のページ設定で 4 ページ、9 ページを設定している場合はこの設定は選択できません。
[印刷設定]ボタン	両面／製本設定を変更せずに印刷設定画面に戻ります。

両面／製本設定を選択すると、設定が印刷設定に設定されて、印刷設定画面に戻ります。

- ※ 両面印刷に対応していないプリンターでは設定が無視されるかエラーになる場合があります。詳細はプリンター本体の説明書を確認してください。
- ※ RPCS Basic Driver は、白黒用とカラー用で異なるバージョンがインストールされている場合があります。両面印刷設定のいずれかが選択された状態で、プリンターを再選択した結果、両面設定に互換性のないプリンターに変更された場合は、以下の警告画面が表示されます。



[OK]ボタンを押すと両面／製本設定画面が開くので、適切な設定を再選択してください。

6.2.6 解像度

印刷設定画面で解像度の項目を選択すると、解像度設定画面が開きます。



各選択項目とボタンについて説明します。

300 x 300 dpi	低解像度の設定です。
600 x 600 dpi	標準解像度の設定です。
1200 x 600 dpi	高解像度の設定です。 モノクロプリンターを選択した場合は選択できません。
1800 x 600 dpi	高解像度の設定です。 モノクロプリンターを選択した場合は選択できません。
1200 x 1200 dpi	高解像度の設定です。
[印刷設定]ボタン	解像度設定を変更せずに印刷設定画面に戻ります。

解像度を選択すると、選択した解像度が印刷設定に設定されて、印刷設定画面に戻ります。

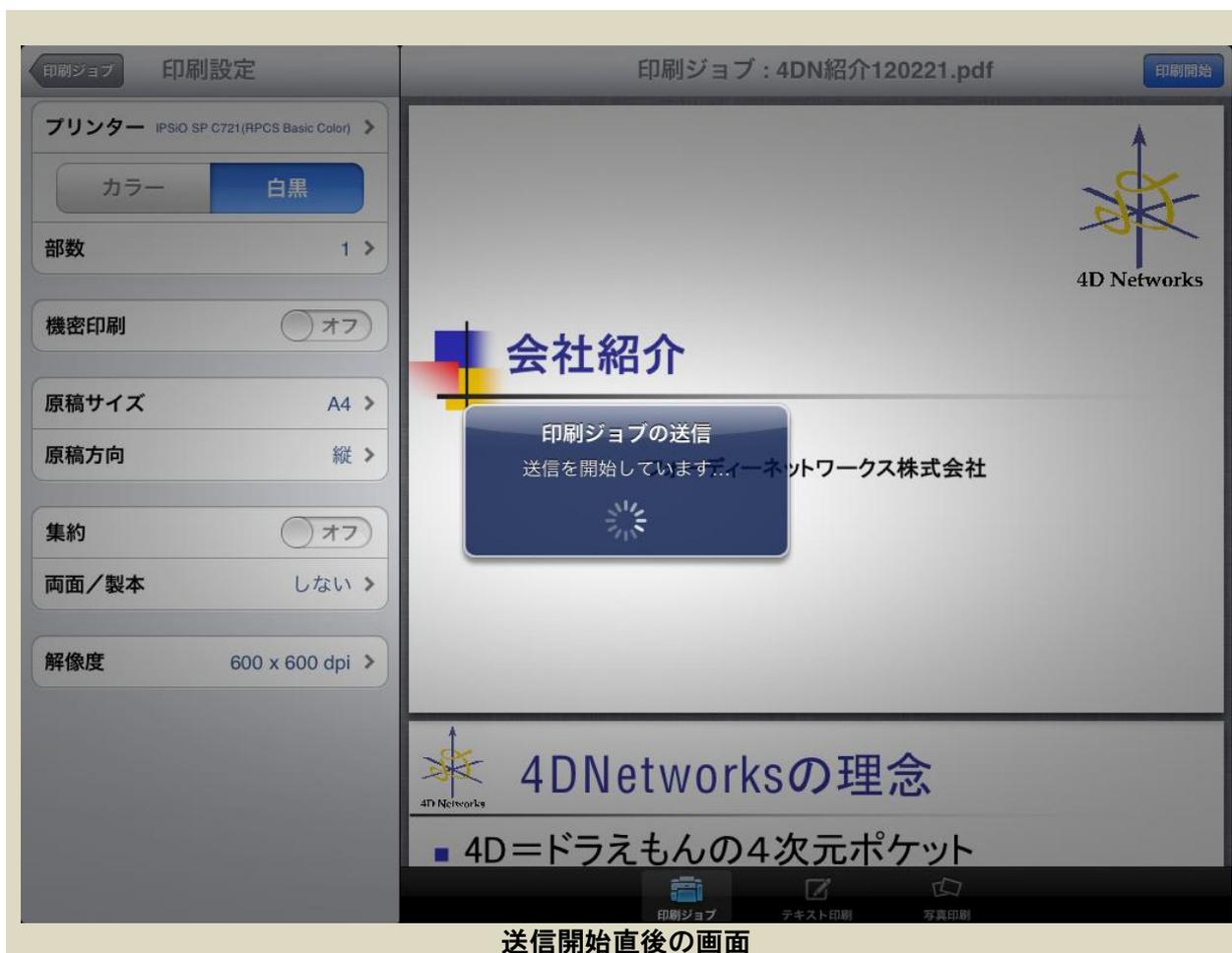
- ※ モノクロプリンターで選択できない解像度を設定した状態で、カラープリンターを選択しなおした場合は、自動的に「600 x 600 dpi」に設定が変更されます。
- ※ 設定した解像度での印刷に対応していないプリンターでは設定が無視されるかエラーになる場合があります。詳細はプリンター本体の説明書を確認してください。

6.3 印刷開始

印刷設定画面で[印刷開始]ボタンを押すと印刷処理が開始されます。印刷処理は以下の手順で自動的に進みます。

6.3.1 印刷ジョブの送信

まず、印刷ジョブの印刷設定がサーバーに送信されます。



ここで通信エラーやサーバーエラーが発生した場合は、サーバーまたはネットワークの問題が解決した後、もう一度[印刷開始]ボタンを押して印刷を再実行することができます。

印刷設定の送信が成功すると、印刷するファイルが送信されます。送信が始まると印刷設定画面が閉じて印刷ジョブ画面に戻ります。



ここで通信エラーやサーバーエラーが発生した場合は、印刷は再実行できません。印刷ジョブの状態表示には「送信エラー」が表示されます。この状態の印刷ジョブを選択すると、エラーの詳細が表示されます。

印刷ジョブに表示されるプログレスバーが右端まで伸びきって消えると、ファイルの送信が完了します。

6.3.2 印刷のキャンセル

ファイル送信中にユーザーがジョブを削除すると印刷はキャンセルされます。



※ 印刷ジョブの削除操作については「9.印刷ジョブの管理」を参照してください。

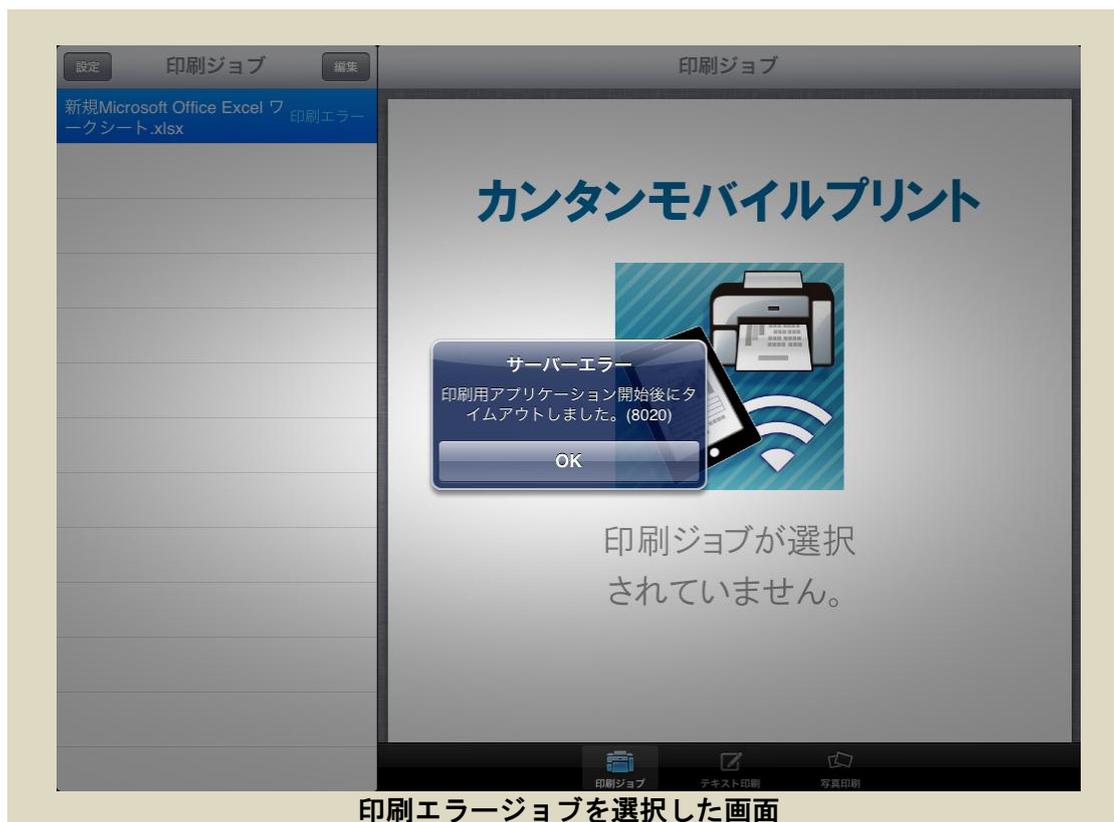
6.3.3 印刷の実行

ファイルの送信が完了すると、サーバーはファイルの印刷を実行します。

印刷中のジョブがある場合、本アプリケーションは定期的にサーバーに印刷結果を問い合わせます。印刷が完了すると、印刷ジョブは自動的に削除されます。



印刷に失敗した場合は、印刷ジョブの状態表示に「印刷エラー」が表示されます。この状態の印刷ジョブを選択すると、エラーの詳細が表示されます。

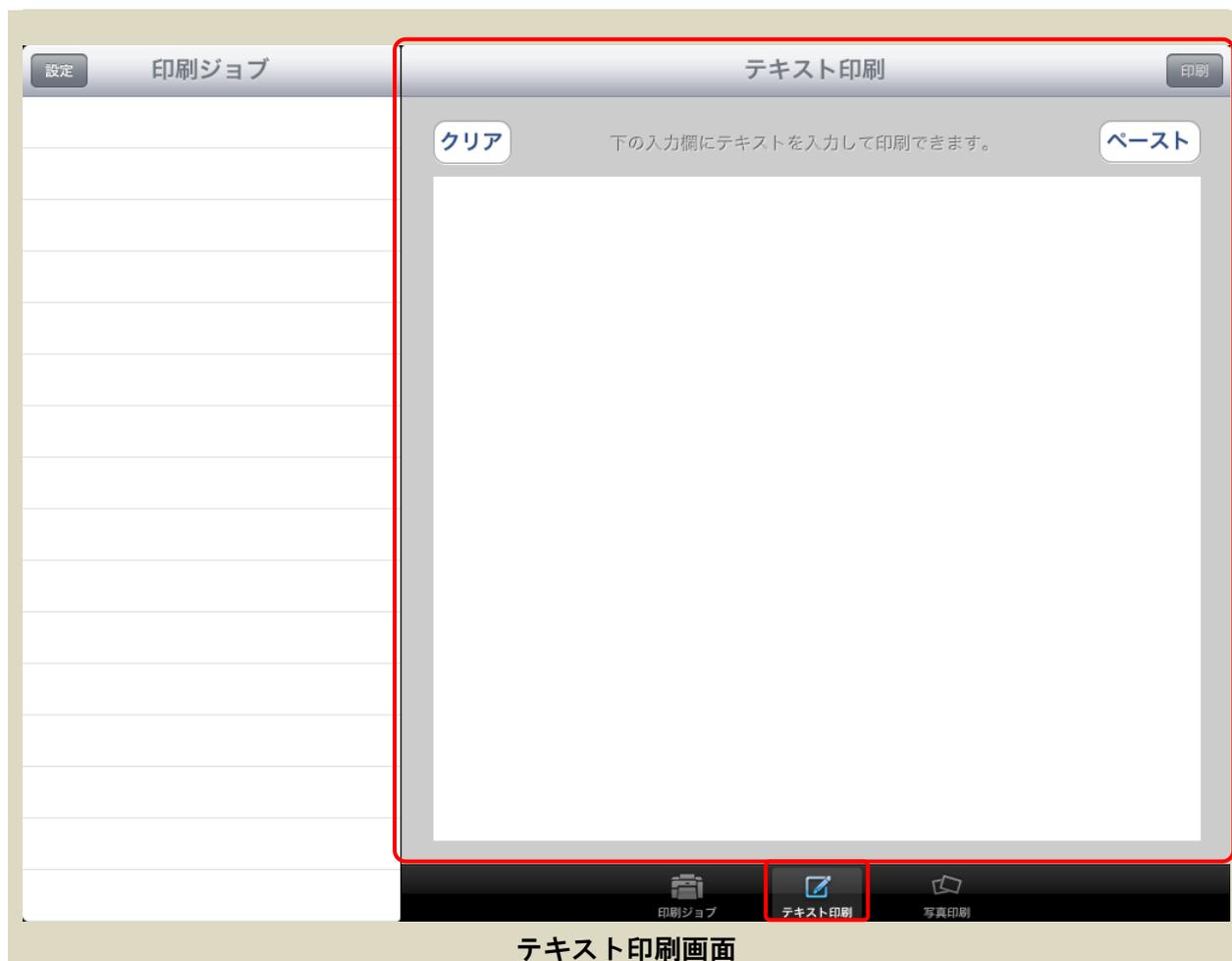


- ※ 印刷結果には一部の印刷設定が反映されない場合があります。詳細は「10.印刷結果と文書形式」を参照してください。
- ※ 印刷の完了は Windows の印刷キューにドキュメントが全て出力された時点になり、実際にプリンターで印刷が開始される前に完了になる場合があります。

7. テキスト印刷

テキスト印刷機能は、本アプリケーションのテキスト印刷画面に、テキストを入力またはペーストして印刷する機能です。

テキスト印刷を始めるには [テキスト印刷] タブを選択してテキスト印刷画面を表示します。



テキスト印刷画面のボタンや入力欄について説明します。

テキスト入力欄	自由にテキストを入力できる入力欄です。
[クリア]ボタン	テキスト入力欄のテキストを消去します。
[ペースト]ボタン	他のアプリケーションなどからコピーしたテキストをテキスト入力欄に貼り付けます。 入力欄にテキストが入力されている場合は、その末尾に追加する形で貼り付けます。
[印刷]ボタン	入力したテキストを印刷する印刷ジョブを生成します。

[印刷]ボタンを押すと、「テキスト印刷.txt」という名前の印刷ジョブが生成され、右画面が[印刷ジョブ]タブの画面に切り替わり、左画面には印刷設定画面が表示されます。

ここから先は文書印刷と同じ操作で印刷できます。

※ テキスト入力欄に入力されたテキストは保存されません。アプリケーションが終了すると入力欄の内容は失われます。

8. 写真印刷

写真印刷機能は、iOS の「写真」アプリケーションが管理するアルバム内の写真や画像を印刷する機能です。

8.1 写真印刷画面

写真印刷を始めるには [写真印刷] タブを選択して写真印刷画面を表示します。





iPad の写真選択時の写真印刷画面

iPhone/iPod touch の写真印刷画面

写真印刷画面のボタンやスイッチについて説明します。

[写真を選択]ボタン	写真選択画面を開いて写真を選択します。
[高画質モード]スイッチ	高画質モードで印刷する場合はオンにします。
[クリア]ボタン  ボタン	画像の選択を取り消します。
[印刷]ボタン	選択した写真を印刷する印刷ジョブを生成します。

[写真を選択]ボタンを押すと写真選択画面が開き iOS の「写真」アプリケーションのアルバム一覧が表示されます。アルバムを選択して、アルバム内の写真を選択すると、写真印刷画面内に選択した写真が表示されます。

写真が選択された状態で[印刷]ボタンを押すと、「写真印刷.jpg」という名前の印刷ジョブが生成され、右画面が[印刷ジョブ]タブの画面に切り替わり、左画面には印刷設定画面が表示されます。

ここから先は文書印刷と同じ操作で印刷できます。

- ※ iOS 6 ではプライバシー設定で本アプリケーションへの写真へのアクセス許可を有効にする必要があります。詳細は「8.1.1 iOS 6 での写真へのアクセス許可の設定」を参照してください。
- ※ ここで生成される印刷ジョブは、選択した写真を JPEG 形式に変換したファイルを印刷するものです。印刷結果は元の写真より画質が落ちます。また、マルチページ形式の TIFF ファイルは最初の 1 ページ目だけが印刷されます。元の画質で印刷するには高画質モードをオンにしてください。

8.1.1 iOS 6 での写真へのアクセス許可の設定

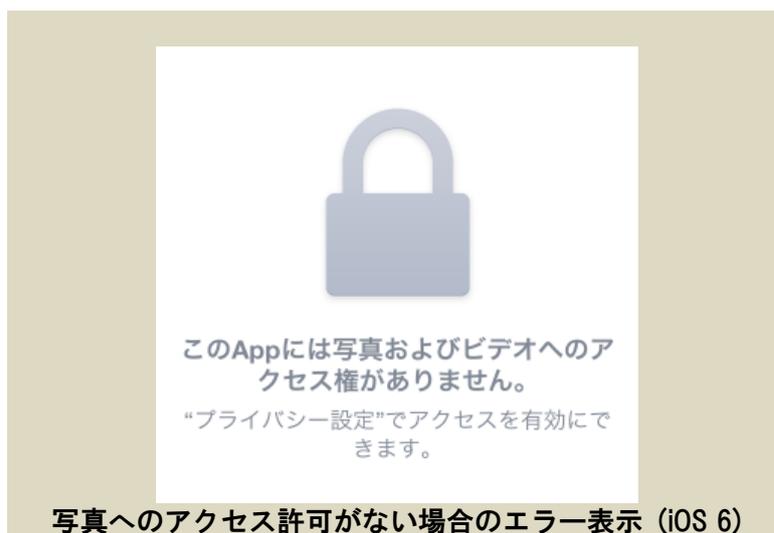
iOS 6 では、本アプリケーションをインストール後、最初に[写真を選択]ボタンを押した時に、

以下のような警告画面が表示されます。



写真印刷機能を利用する場合は[OK]ボタンを押してください。

ここで[許可しない]ボタンを押してしまった場合は、以後[写真を選択]ボタンを押してもアルバム選択画面に以下のようなエラーが表示されて、アルバムが表示されません。



この状態から、写真へのアクセス許可を有効にするには、iOS の「設定」アプリケーションから[プライバシー]を開き、一覧から[写真]を選択して開いた画面で「カンタンモバイルプリント」のスイッチをオンにしてください。



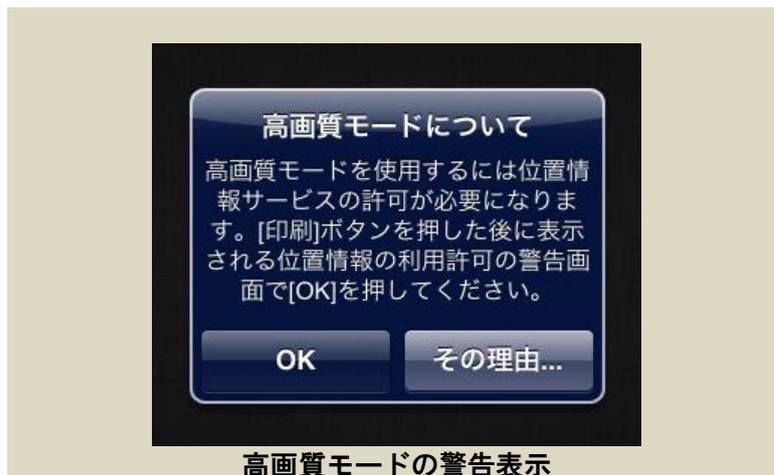
8.2 高画質モード

写真印刷で、高画質モードをオンにして印刷すると、アルバム内の写真画像データをそのままサーバーに送信して印刷します。

高画質モードでは、JPEG 圧縮による画質の劣化がないため、高精細の図やグラフの細部がにじむことなく印刷できます。また、マルチページ形式の TIFF ファイルは全ページ印刷されます。

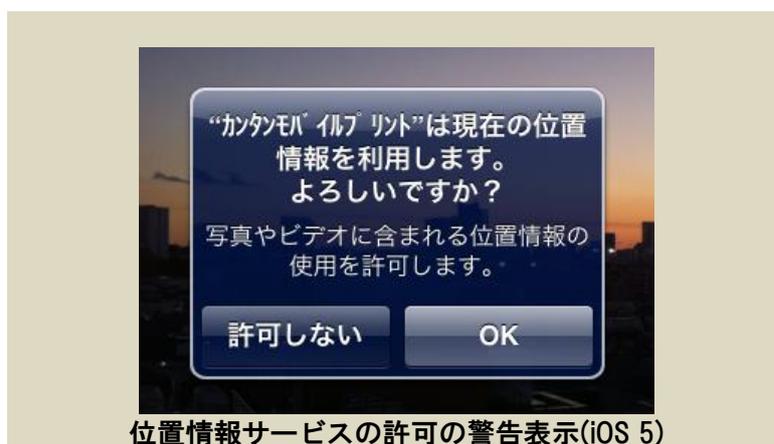
8.2.1 iOS 4 / iOS 5 での位置情報の利用許可設定

iOS 6 では写真へのアクセス許可があればそのまま高画質モードが利用できますが、iOS 4 と iOS 5 では、初めて[高画質モード]スイッチをオンにすると以下のような警告画面が表示されます。



内容を確認して[OK]ボタンを押してください。詳しい情報は[その理由...]ボタンを押すと表示されます。

続いて写真を選択して[印刷]ボタンを押すと、iOS が以下のような警告を表示します。



写真に位置情報が含まれる可能性があるため、iOS はアプリケーションがアルバム内の写真画像データに直接アクセスしようとする時、位置情報サービスの許可をユーザーに要求します。

ここで[OK]ボタンを押すと、位置情報サービスの許可が設定され、印刷ジョブの生成が続行されます。

ここで[許可しない]を押すとエラーになり、印刷ジョブは生成されません。その後も高画質モードでの印刷はエラーになります。後から位置情報サービスの許可を与えるには、iOS の「設定」アプリケーションから[位置情報サービス]を開いて「カンタンモバイルプリント」のスイッチをオンにしてください。



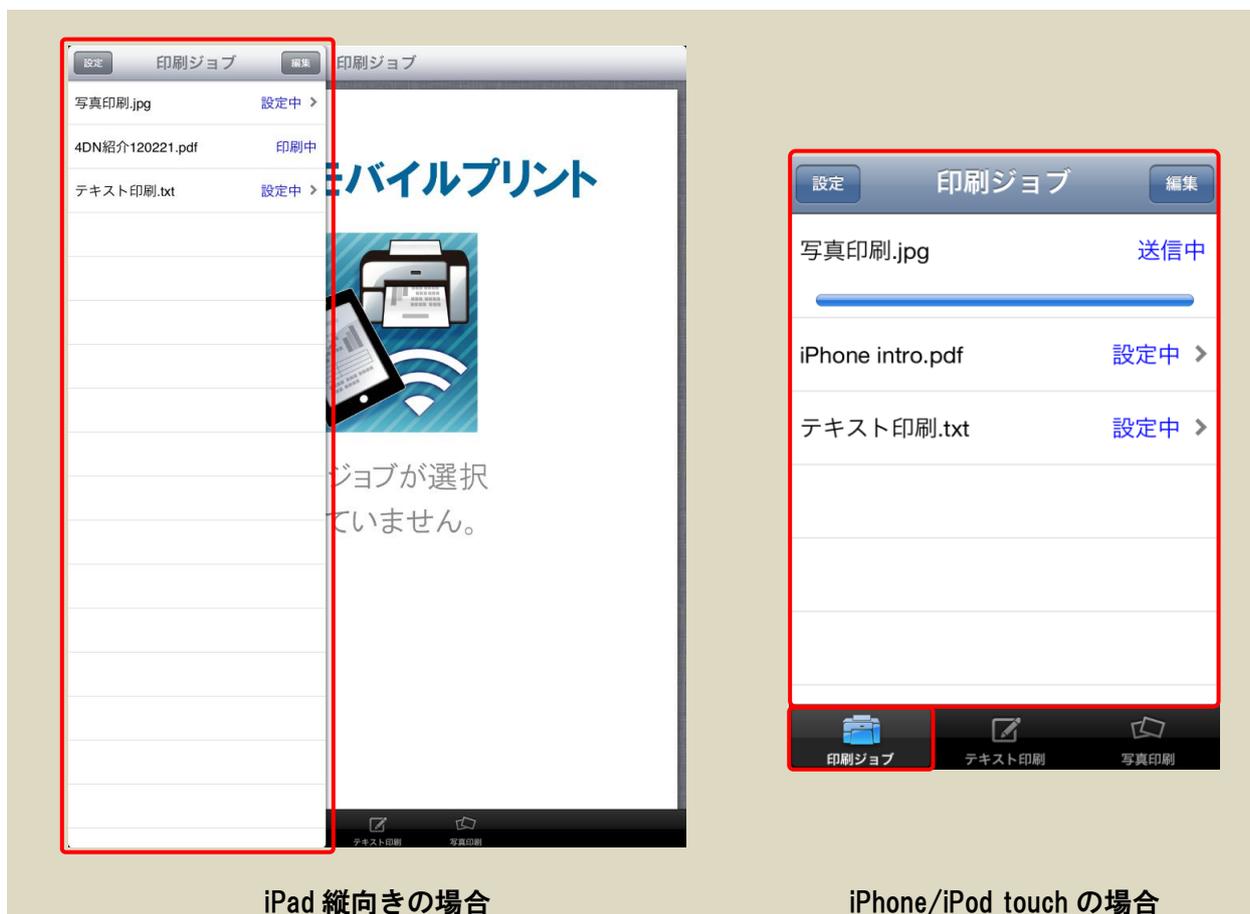
9. 印刷ジョブの管理

印刷ジョブ画面で印刷ジョブを操作する方法を説明します。

9.1 印刷ジョブ画面

印刷ジョブの操作は印刷ジョブ画面で行います。iPhone/iPod touch では[印刷ジョブ]タブを選択すると印刷ジョブ画面が表示されます。

iPad の縦向き画面では画面左上の[印刷ジョブ]ボタンを押すか、または[印刷ジョブ]タブを選択すると、ポップオーバーが開いてその中に印刷ジョブ画面が表示されます。iPad の横向き画面では左画面に常時表示されています。



iPad 縦向きの場合

iPhone/iPod touch の場合

印刷ジョブ画面の表示項目について説明します。

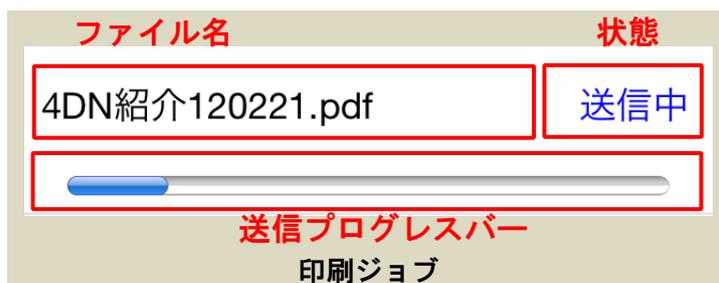


印刷ジョブ画面

[設定]ボタン	設定画面を開きます。
[編集]ボタン	印刷ジョブ一覧を編集モードに切り替えます。 押すと画面が編集モードになり、ジョブの削除操作ができるようになります。 印刷ジョブ一覧が空の場合は表示されません。
印刷ジョブ一覧	一覧表示は印刷ジョブの一覧です。 各印刷ジョブはジョブの状態によって表示内容や選択時の動作が変わります。

9.2 印刷ジョブの表示

印刷ジョブ一覧の表示される印刷ジョブの表示内容について説明します。



ファイル名	印刷するファイルのファイル名です。 テキスト印刷では「テキスト印刷.txt」、写真印刷では「写真印刷.jpg」または「写真印刷.(画像ファイルの拡張子)」(高画質モードの場合)になります。	
状態	印刷ジョブの状態です。	
	未設定	印刷設定を開始する前の状態です。文書を開いた際にサーバーと通信できなかった場合にこの状態になります。
	設定中	印刷設定中で印刷をまだ開始して

		いない状態です。
	送信中	印刷を開始して、印刷ジョブを送信中の状態です。
	印刷中	印刷ジョブの送信が完了して、サーバーが印刷処理中の状態です。
	完了	サーバーが印刷処理を完了した状態です。この状態になると自動的に印刷ジョブは削除されます。
	送信エラー	印刷ジョブの送信に失敗した状態です。
	印刷エラー	印刷処理に失敗した状態です。
送信プログレスバー	印刷ジョブの送信の進行状況を表示します。 印刷ジョブの状態が「送信中」の場合に表示されます。	

状態が「未設定」と「設定中」の印刷ジョブは、一覧から選択すると印刷設定画面が開きます。印刷を開始して状態が「送信中」になった印刷ジョブは、それ以降印刷設定を変更できません。

9.3 印刷ジョブの削除

「完了」状態以外の印刷ジョブはユーザーの操作で削除できます。
以下で印刷ジョブの削除の操作方法を説明します。まず、[編集]ボタンを押します。



印刷ジョブ一覧が編集モードになり、印刷ジョブの左端に赤い丸の[-]ボタン  が表示されるので、[-]ボタンを押します。



すると[-]ボタンが回転して縦になり、印刷ジョブの右端には赤い[削除]ボタンが表示されます。この[削除]ボタンを押すとジョブが削除されます。



削除しない場合は、縦になった[-]ボタンを押すと[削除]ボタンが消えて、[-]ボタンは横向きに戻ります。

[完了]ボタンを押すと編集モードから抜けて、印刷ジョブ一覧が通常の表示になります。

※ 編集モードに入らずに、削除したい印刷ジョブの上でスワイプ操作(指を右から左へすべらせる)をすることでも[削除]ボタンを表示させることができます。

10. 印刷結果と文書形式

文書形式によって印刷設定が印刷結果にどのように反映されるかを以下にまとめます。

文書形式		印刷結果						
PDF		印刷結果は原稿サイズに合わせて拡大／縮小されます。原稿方向の設定は反映されません。 機密印刷では1部毎に部数の数だけの文書が蓄積されます。						
Office	Word	原稿サイズ、原稿方向、の設定は反映されません。文書に保存された設定が優先されます。						
	Excel	文書保存時に選択されたシートのみが印刷されます。 原稿サイズ、原稿方向、の設定は反映されません。文書に保存された設定が優先されます。また文書作成時にプリンターのプロパティで設定した各種印刷設定が優先される場合があります。 機密印刷では1部毎に部数の数だけの文書が蓄積されます。						
	PowerPoint	印刷結果は原稿サイズに合わせて拡大／縮小されます。原稿方向の設定は反映されません。文書に保存された設定が優先されます。						
テキスト		<p>サーバーで稼動する Windows のバージョンにより印刷結果が一部異なります。</p> <table border="1"> <tr> <td>XP/2003</td> <td>タイトルあり、ページ数あり。</td> </tr> <tr> <td>Vista/2008</td> <td>タイトルなし、ページ数なし。</td> </tr> <tr> <td>7/8</td> <td>タイトルなし、ページ数あり。</td> </tr> </table>	XP/2003	タイトルあり、ページ数あり。	Vista/2008	タイトルなし、ページ数なし。	7/8	タイトルなし、ページ数あり。
XP/2003	タイトルあり、ページ数あり。							
Vista/2008	タイトルなし、ページ数なし。							
7/8	タイトルなし、ページ数あり。							
画像		<p>印刷結果は原稿サイズに合わせて拡大／縮小されます。原稿方向の設定は反映されません。画像の縦横に合わせて画像が回転されて印刷されます。 機密印刷では1部毎に部数の数だけの文書が蓄積されます。</p> <p>※ Windows Vista/7/8/2008 では、画像の縦横比と用紙の縦横比が異なる場合、画像は余白ができない最小のサイズに拡大／縮小され、画像の一部が欠けて印刷されます。 例: 横向きの画像の場合、</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>用紙より横長の画像は 左右が欠けます。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>用紙より縦長の画像は 上下が欠けます。</p> </div> </div>						

※ 文書を開いた際に、文書のマクロ等がダイアログ等を表示してユーザーの操作を要求する文書は印刷できません。

- ※ 機密印刷で 1 部毎に部数の数だけ文書が蓄積される文書形式では、各文書に同じパスワードが設定されるため、プリンターの全文書印刷の機能でまとめて印刷することができます。
- ※ Excel の印刷ダイアログでプリンターの[プロパティ]ボタンを押してプリンタドライバのプロパティダイアログを開いて印刷設定を変更するとプリンタドライバの印刷設定が Excel 文書に保存されます。保存された印刷設定が本アプリケーションで指定した印刷設定より優先される条件は以下の通りです。
 - 保存時に設定したプリンターのプリンター名とプリンタドライバが、印刷時に選択したプリンターと一致した場合は、全ての印刷設定について、文書に保存された設定が優先されます。部数、原稿サイズ、原稿方向のほか、カラーや集約などの設定も文書に保存された設定が有効になります。
 - 保存時に設定したプリンターのプリンター名またはプリンタドライバが、印刷時に選択したプリンターと異なる場合は、部数、原稿サイズ、原稿方向について文書に保存された設定が優先されます。他の印刷設定については本アプリケーションで指定した印刷設定が有効になります。
- ※ プリンタドライバのバージョンやプリンターの機種毎の制限によって、反映されない印刷設定がある場合があります。Windows アプリまたは本製品の試用版を使用して必要な印刷設定が反映されるかどうかを事前に確認することをお勧めします。

11. プライバシーとセキュリティについて

本アプリケーションのユーザーのプライバシーや、本アプリケーションで扱うデータのセキュリティについて、留意すべき点を以下で説明します。

11.1 通信路のセキュリティ

本アプリケーションは信頼できるネットワーク内で使用するようになっています。公衆無線 LAN のような信頼できないネットワークでの使用はなるべく避けてください。

本アプリケーションとサーバーの間では SSL による暗号化通信を行っているため、受動的な盗聴による通信内容(サーバーのパスワードや文書データ)の傍受はできません。しかし、本アプリケーションにはサーバーを認証する機能がないため、正規のサーバーになりすました悪意あるサーバーに接続してしまうと、そのサーバーに通信内容が傍受されてしまいます。

11.2 文書データのセキュリティ

本アプリケーションの印刷ジョブに含まれる文書データは、印刷が完了するか印刷ジョブが削除されるまでの間、デバイス内のファイルシステムに暗号化されずに保存されます。

印刷ジョブのデータは iTunes や iCloud にはバックアップされないため、同期を行った PC やクラウド上には印刷ジョブ内のデータは保存されません。

本アプリケーションからサーバーに送信された文書データは、サーバーが印刷処理を完了するか、または失敗するまでの間、一時ファイルとしてサーバーのファイルシステムに暗号化されずに保存されます。この一時ファイルはアクセス許可の設定によって、サーバーの印刷用アカウント以外のユーザーアカウントからは読み取りできないようになっています。

11.3 保存されたパスワードのセキュリティ

本アプリケーションに設定したサーバーのパスワードは、デバイス内の暗号化された領域(キーチェーン)に保存されます。

11.4 位置情報の取り扱いについて

「高画質モード」で位置情報が含まれた写真の写真印刷を行うと、本アプリケーションは位置情

報を含んだ写真データにアクセスし、その写真データを位置情報が含まれた状態でサーバーに送信します。そして、本ソフトウェアのエージェントソフトウェアは位置情報が含まれた写真データにアクセスして印刷処理を行います。

本アプリケーションおよびエージェントソフトウェアは、印刷の用途にのみ写真データを使用し、写真データに含まれる位置情報を対象とした処理は一切行うことはありません。

12. 困ったときには

本章では、本アプリケーションの使用法についてわからないことがある場合や、エラーが発生して思うように動作しない場合に参考になる情報をまとめてあります。

12.1 こんなときには

12.1.1 メール本文を印刷したい

メールの本文は文書印刷の方法では印刷できません。印刷したいテキストを選択・コピーして、テキスト印刷機能で印刷してください。

12.1.2 Web ページの画面を印刷したい

Safari で表示した Web ページ(HTML)は文書印刷の方法では印刷できません。Web ページ上のテキストを印刷する場合は、印刷したいテキストを選択・コピーして、テキスト印刷機能で印刷してください。

Web ページの画面全体を印刷画質で印刷する方法はありませんが、スクリーンショットを取って写真印刷機能で印刷することができます。

iOS デバイスのホームボタンとロックボタンを同時に押すと表示中の画面のスクリーンショットがカメラロールまたは写真コレクションに保存されます。保存されたスクリーンショットは写真印刷画面で選択できます。

12.1.3 Web ページに表示された画像を印刷したい

Safari で表示した Web ページ内の画像は、カメラロールに保存することで写真印刷機能で印刷できます。

Web ページ内の画像を指先で長押しして、表示されたメニューから「画像を保存」を選択するとカメラロールに画像を保存できます。保存された画像は写真印刷画面で選択できます。

12.1.4 写真印刷でグラフや文字の細部を鮮明に印字したい

通常の写真印刷では元の画像を JPEG 形式で再圧縮したものを印刷するため、グラフの線や文字などの細部がにじんだように印字されることがあります。

これを避けるには高画質モードで印刷してください。詳細は「8.2.高画質モード」を参照してください。

12.1.5 マルチページ形式の TIFF ファイルを全ページ印刷したい

高画質モードで印刷してください。通常の写真印刷ではマルチページ形式の TIFF ファイルを印刷しても最初の 1 ページだけしか印刷されません。

アプリによっては TIFF ファイルを他のアプリで開くことができます。そのようなアプリから文書印刷の方法で印刷するとマルチページ形式の TIFF ファイルは全ページ印刷されます。

12.1.6 「次の方法で開く...」のアプリ一覧にカンタンモバイルプリントが見当たらない

アプリ一覧にたくさんのアプリが表示される場合、一部のアプリが表示領域の外に隠れてしまうことがあります。一覧をスクロールして見つけてください。

※ iOS 6.0 の iPad シリーズでは「Safari」または「メール」で ppt 形式のファイルを開こうとすると、開くアプリの一覧に「カンタンモバイルプリント」が表示されない場合があります。これは iPad 版 iOS 6.0 の不具合と考えられます。iOS 6.1 では正常に表示されますので、iOS 6.1 にアップグレードすることを推奨します。

12.2 エラーメッセージ一覧

本アプリケーションが表示するエラーメッセージを、機能別にまとめてあります。エラーメッセージが表示された場合、本章に記載された対処方法を参考にして必要な処理を行ってください。

12.2.1 通信エラー

通信を行う機能の実行中に発生するエラーの一覧です(iOS が通知するエラーについては代表的なものを挙げています)。

メッセージ	原因	対処
サーバーに接続できませんでした。	<ul style="list-style-type: none">➤ サーバーが停止している。➤ 誤ったホスト名が設定されている。➤ ネットワーク環境が要件を満たしていない(ファイアーウォール等)。	サーバーの管理ツールでサービスが起動していることを確認してください。 サーバー設定でホスト名または IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。 『セットアップガイド』の「2.2. ネットワーク環境の設定」を確認してください。
要求がタイムアウトになりました。	<ul style="list-style-type: none">➤ サーバーが停止している。➤ 誤ったホスト名が設定さ	サーバーの管理ツールでサービスが起動していることを確

	<p>れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ネットワーク環境が要件を満たしていない(ファイアーウォール等)。 	<p>認してください。</p> <p>サーバー設定でホスト名または IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。</p> <p>『セットアップガイド』の「2.2. ネットワーク環境の設定」を確認してください。</p>
指定されたホスト名のサーバが見つかりませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 誤ったホスト名が設定されている。 ➤ ネットワーク環境が要件を満たしていない(DNS, Bonjour 等)。 	<p>サーバー設定でホスト名または IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。</p> <p>『セットアップガイド』の「2.2. ネットワーク環境の設定」を確認してください。</p>
リクエスト・ボディ・ストリームがなくなりました。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ データ送信中にネットワーク接続が切断された。 ➤ データ送信中にサーバーが停止した。 	<p>ネットワーク接続を確認してください。</p> <p>サーバーの管理ツールでサービスが起動していることを確認してください。</p>
受信データのサイズが上限を超えたため通信をキャンセルしました。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ サーバーの応答に異常なデータが含まれている。 ➤ サーバーに接続しているプリンターの数が多すぎる。 	<p>通常は発生しないエラーです。繰り返し発生する場合はサポートに問い合わせてください。</p> <p>サーバーに 1000 台以上のプリンターを接続して使用している場合は、サーバーの管理ツールで使用するプリンターの数を減らしてください。</p>

12.2.2 サーバーエラー

サーバーで発生してアプリケーションに通知されるエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
認証エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ サーバーのパスワードが間違っている。 ➤ 間違ったサーバーに接続している。 	<p>サーバー設定でホスト名とパスワードを確認してください。</p> <p>サーバーのあるネットワークとは別のネットワークに接続していないか、iOS の Wi-Fi ネットワークの設定画面で確認してください。</p>
互換性のないサーバーです。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 間違ったサーバーに接続している。 	<p>サーバー設定でホスト名を確認してください。</p> <p>サーバーのあるネットワークとは別のネットワークに接続していないか、iOS の [設定]-[Wi-Fi ネットワーク]で確認してください。</p>
サーバーのバージョンが適合しません。(version:x.x.x)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ iOS 用アプリケーションのバージョンが古い。 ➤ サーバーのエージェント 	<p>エラーメッセージの x.x.x がサーバーのエージェントソフトウェアのバージョンです。</p>

	ソフトウェアのバージョンが古い。	iOS 用アプリケーションが古い場合は App Store で最新版にアップデートしてください。 エージェントソフトウェアが古い場合はサポートサイトから最新版をダウンロードしてください。
サーバーの試用期限が過ぎました。サーバーのライセンス認証を実行してください。	➤ サーバーのエージェントソフトウェアの試用期限(30日)が過ぎた。	サーバーの管理ツールからプロダクトキーを登録してください。
リクエストが不正です。	➤ アプリケーションの通信データに異常なデータが含まれている。	通常は発生しないエラーです。ネットワークが不安定になっていないか確認してください。ネットワークに異常がないにも関わらず発生する場合はサポートに問い合わせてください。
サーバーの応答が不正です。	➤ サーバーの応答に異常なデータが含まれている。	ネットワークが不安定になっていないか確認してください。ネットワークに異常がないにも関わらず発生する場合はサポートに問い合わせてください。
サーバーで内部エラーが発生しました。	➤ 不明な理由でサーバーの内部処理が失敗した。	サーバーの管理ツールでサービスを再起動してください。またはサーバーの OS を再起動してください。 繰り返し発生する場合はサポートに問い合わせてください。
ファイルが空です。	➤ サイズが 0 のファイルを印刷しようとした。	通常は発生しないエラーです。ファイルを開いた元のアプリでファイル書き込みに失敗していないか確認してください。
送信ファイルが失われました。	➤ アップロードしたファイルがサーバー上で削除された。	通常は発生しないエラーです。サーバーのディスクに異常がないか確認してください。
ファイルアップロードエラーです。(7100)	➤ アップロードしたファイルが保存できなかった。	サーバーのディスクの空き容量が不足していないか確認してください。 サーバーのディスクに異常がないか確認してください。
プリンターの切替に失敗しました。(8001)	➤ 通常使うプリンターの設定に失敗した。	通常は発生しないエラーです。繰り返し発生する場合はサポートに問い合わせてください。
印刷用アプリケーションの起動に失敗しました。(8010)	➤ 印刷用アプリケーションのインストールが完了していない。	印刷するファイル形式に対応した印刷用アプリケーションのインストールが完了しているかどうか確認してください。 詳細は『セットアップガイド』の「1.5.印刷用アプリケーション」「2.3.印刷用アプリケーション」

		ヨンのインストール」を参照してください。
印刷用アプリケーション開始後にタイムアウトしました。(8020)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 印刷用アプリケーションがフリーズした。 ➤ 印刷用アプリケーションがユーザー入力を要求して待ち状態に入った。 ➤ サーバーに負荷がかかって印刷処理に時間がかかるようになった。 	<p>サーバーの管理ツールでタイムアウトの値を増やしてください(『セットアップガイド』の「4.5.1.印刷タイムアウト」を参照)。</p> <p>特定のファイルで繰り返し発生する場合は、ファイルが壊れているか、またはファイルに間違った拡張子が付いていないか確認してください。</p> <p>マクロが含まれる Office 文書の印刷ではマクロによる入力待ちが発生して印刷できない場合があります。</p> <p>特定のファイルまたはファイル形式について同じエラーが繰り返し発生する場合はサポートにお問い合わせください。</p>
印刷用アプリケーション実行中にエラーが発生しました。(8100)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 印刷用アプリケーションが起動できない。 	<p>通常は発生しないエラーです。印刷用アプリケーションが起動できるかどうか確認してください。起動できなくなっている場合は、印刷用アプリケーションを修復インストールまたは再インストールしてください。</p>
印刷用アプリケーションの引数が不正です。(8998)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ サーバーで予期しないエラーが発生している。 	<p>通常は発生しないエラーです。繰り返し発生する場合はサポートにお問い合わせください。</p>
印刷用アプリケーション実行中に予期しないエラーが発生しました。(XXXX)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ サーバーで予期しないエラーが発生している。 	<p>通常は発生しないエラーです。繰り返し発生する場合はサポートにお問い合わせください。</p>

12.2.3 設定画面

設定画面の操作中に発生するエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
通信設定が未設定です。設定画面で設定を完了してください。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 設定完了前にファイルを開いた。 	<p>設定画面で設定を完了後、印刷時呼ぶ画面で「未設定」状態の印刷ジョブを選択して印刷設定を続行してください。</p>
ホスト名は必須です。ホスト名を入力してください。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ホスト名が空欄。 	<p>ホスト名を入力してから設定を完了してください。</p>
ポート番号が不正です。ポート番号は空欄にするか、または、1 から 65535 までの整数値を入力してください。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ポート番号の入力値が不正。 	<p>サーバー側でポート番号を変更していない場合は、空欄のままにしてください。</p>

		サーバー側でポート番号を変更している場合は、サーバー側で設定した番号を半角数字で入力してください。
パスワードは必須です。パスワードを入力してください。	➤ パスワード欄が空欄。	サーバー側で設定した印刷用アカウントのパスワードを設定してください。
ユーザーID は必須です。ユーザーID を入力してください。(値は任意です。管理者が指定している場合はその値を入力してください。)	➤ ユーザーID 欄が空欄。	ユーザーID を入力してから設定を完了してください。
ユーザーID が不正です。ユーザーID には1文字以上8文字までの半角英数字を設定してください。	➤ ユーザーID の入力値が不正。	記号やカタカナや全角文字を含まない 8 文字までの値を入力してください。

12.2.4 印刷ジョブ画面

印刷ジョブ画面の操作中に発生するエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
印刷ジョブ生成中にエラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ デバイスの記憶域の容量が足りない。 ➤ デバイスの記憶域の障害が発生している。 	iOS の[設定]-[一般]-[情報]で「使用可能」の容量を確認して、十分な容量(印刷するファイルのファイルサイズの 2 倍以上が目安)がない場合は、不要な印刷ジョブや、他のアプリの不要なデータを削除して容量を確保してください。十分な容量があるにもかかわらずこのエラーが繰り返し発生する場合はデバイスが故障している可能性があります。
保持できる印刷ジョブは 10 件までです。	➤ 未完了の印刷ジョブが 10 件残っている。	印刷していない印刷ジョブを印刷してしまうか、不要な印刷ジョブを削除してください。
直前に開いたファイルの処理が終わっていません。	➤ 直前に開いたファイルやテキスト印刷・写真印刷で生成した印刷ジョブの処理がまだ終わっていない。	しばらく待ってからファイルを開きなおしてください。数分以上待っても同じエラーが出る場合はアプリケーションを強制終了してください。繰り返し発生する場合はサポートに問い合わせてください。
サーバーに印刷用アプリケーションが見つかりません。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ サーバーに、そのファイルを印刷するのに必要な印刷アプリケーションがインストールされていない。 ➤ サーバーが試用版で、試用版では制限されているフ 	サーバーが試用版として動作していないか確認してください。サーバーに適切な印刷用アプリケーションがインストールされているか確認してください。

	ファイル形式のファイルを開いた。	詳細は本書の「6.1.2.ファイル形式の確認」および『セットアップガイド』の「1.5.印刷用アプリケーション」「2.3.印刷用アプリケーションのインストール」を参照してください。
指定された印刷ジョブが見つかりません。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 印刷完了またはエラー終了後、サーバーから印刷ジョブの情報が削除された。 ➤ サーバーのサービスが再起動した。 ➤ 間違ったサーバーに接続している。 	<p>サーバーでは印刷ジョブの情報を 200 件までしか保持しないため、時間が経つとジョブの状態が取得できなくなることがあります。また、サーバーのサービスが停止すると印刷ジョブの情報は破棄されます。そのような印刷ジョブは削除してください。</p> <p>印刷を実行したサーバーとは別のサーバーに接続してしまうと、元のサーバーに印刷した印刷ジョブの情報は取得できません。印刷後サーバー設定を変更していないか、正しいサーバーに接続しているかを確認してください。</p>
印刷ジョブをキャンセルできませんでした。印刷ジョブを削除しますか？（サーバー側では印刷処理が続行されます。）	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 印刷開始後の印刷ジョブを削除する際に、通信エラーまたはサーバーエラーでジョブをキャンセルできなかった。 	<p>必要に応じてそのまま削除するか、後から削除するか選択してください。</p> <p>サーバー側で印刷処理が続行している場合、ここで削除を選択すると、印刷のキャンセルはできなくなります。</p>

12.2.5 写真印刷画面

写真印刷画面の操作中に表示されるエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
iOS の位置情報サービスがオフになっています。写真印刷には位置情報サービスの許可が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ iOS の位置情報サービスがオフになっている状態で、高画質モードの印刷を試みた。 	<p>高画質モードで印刷する場合は、iOS の[設定]-[位置情報サービス]で位置情報サービスをオンにしてください。</p> <p>または、高画質モードをオフにして印刷してください。</p>
このアプリに対する位置情報サービスの許可が設定されていません。iOS の[設定]-[位置情報サービス]でカンタンモバイルプリントの位置情報サービスをオンに設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> ➤ iOS の位置情報サービス設定で、アプリケーションの位置情報サービスがオフになっている状態で、高画質モードの印刷を試みた。 	<p>高画質モードで印刷する場合は、iOS の[設定]-[位置情報サービス]で「カンタンモバイルプリント」の位置情報サービスをオンにしてください。</p> <p>または、高画質モードをオフにして印刷してください。</p>

サポートしていない画像タイプです。JPEG/PNG/TIFF/BMP/GIF 以外の画像タイプはサポートしていません。	<ul style="list-style-type: none"> 高画質モードで JPEG/PNG/TIFF/BMP/GIF 以外のフォーマットの画像を印刷しようとした。 	JPEG-2000/TGA などの画像は高画質モードでは印刷できません。高画質モードをオフにするか、JPEG や PNG などの形式に変換したものを印刷してください。
画像データの書き込みに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> デバイスの記憶域の容量が足りない。 デバイスの記憶域の障害が発生している。 	iOS の[設定]-[一般]-[情報]で「使用可能」の容量を確認して、十分な容量(印刷するファイルのファイルサイズの 2 倍以上が目安)がない場合は、不要な印刷ジョブや、他のアプリの不要なデータを削除して容量を確保してください。十分な容量があるにもかかわらずこのエラーが繰り返し発生する場合はデバイスが故障している可能性があります。
画像データの読み込みに失敗しました。	<ul style="list-style-type: none"> デバイスの記憶域の障害が発生している。 	デバイスが故障している可能性があります。

12.2.6 印刷設定画面

印刷設定画面の操作中に発生するエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
製本印刷で設定できる集約は「2 ページを 1 ページに集約」のみです。	<ul style="list-style-type: none"> 両面／製本に製本を設定した状態で集約のページを設定しようとした。 	製本を設定すると集約は集約なしか、2 ページを 1 ページに集約の設定しか選択できません。4 ページ以上の集約が必要な場合は製本は設定しないでください。
プリンターを選択してください。	<ul style="list-style-type: none"> プリンターが選択されていない。 	プリンター一覧からプリンターを選択してください。プリンター一覧の取得に失敗した場合はサーバーまたはサーバー設定を確認してください。
ユーザーID が不正です。ユーザーID には 1 文字以上 8 文字までの半角英数字を設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーID の入力値が不正。 	記号やカタカナや全角文字を含まない 8 文字までの値を入力してください。
機密印刷パスワードが不正です。パスワードには 4 文字以上 8 文字までの半角数字を設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> 機密印刷パスワードユーザーの入力値が不正。 	半角数字のみからなる 4 文字以上 8 文字以下の値を入力してください。
プリンターが見つかりません。	<ul style="list-style-type: none"> 選択されているプリンターが削除または名前が変更されている。 	プリンター一覧からかわりのプリンターを選択してください。

サーバーの処理上限を超えました。しばらく待ってから再試行してください。	➤ サーバーに印刷要求が200件保留されている。	印刷が終わるまで待ってから印刷を開始してください。何らかの理由で印刷が終わらない場合はサーバーのサービスを再起動してください。
選択したプリンターは両面設定の設定方法が異なります。両面設定を再設定してください。	➤ 選択したプリンターのドライババージョンが異なり、両面設定に互換性がない。	警告画面の[OK]ボタンを押して、両面設定を再設定してください。

12.2.7 ユーザー認証設定画面

ユーザー認証設定画面の操作中に発生するエラーの一覧です。

メッセージ	原因	対処
ログインユーザー名が長すぎます。ログインユーザー名は半角 128 文字までです。	➤ ログインユーザー名の Shift-JIS 変換後の長さが長すぎる。	正しいログインユーザー名を入力してください。全角と半角を間違えて入力していないか確認してください。
ログインユーザー名に使用できない文字が含まれています。ログインユーザー名には絵文字や機種依存文字は使用できません。	➤ ログインユーザー名に Shift-JIS に変換できない文字が含まれている。	正しいログインユーザー名を入力してください。誤って特殊な記号や絵文字を入力していないか確認してください。
ログインパスワードが長すぎます。ログインパスワードは半角 128 文字までです。	➤ パスワードの Shift-JIS 変換後の長さが長すぎる。	正しいパスワードを入力してください。全角と半角を間違えて入力していないか確認してください。
パスワードに使用できない文字が含まれています。ログインパスワードには絵文字や機種依存文字は使用できません。	➤ パスワードに Shift-JIS に変換できない文字が含まれている	正しいパスワードを入力してください。誤って特殊な記号や絵文字を入力していないか確認してください。

12.3 お問い合わせ窓口

本書およびセットアップガイドを参照しても解決できない問題がありましたら、弊社のサポートサイトからお問い合わせください。サポートサイトにてユーザー登録をしていただくことでお問い合わせが可能となります。

サポートサイト：http://www.4dn.co.jp/mfp-solution/mobile_print/

13. 制限事項

- プレビュー表示は iOS の標準機能を利用したもので、実際とは異なるレイアウトで表示されることがあります。印刷結果は本来のレイアウトで印字されます。
- Open-In で開いたテキストファイルのプレビュー表示は文字化けして表示される場合があります。印刷結果は正常なものになります。
- ファイル形式によって印刷設定が反映されない場合があります。詳細は「10.印刷結果と文書形式」を参照してください。
- プリンタドライバーのバージョンやプリンターの機種毎の制限によって、反映されない印刷設定がある場合があります。Windows アプリまたは本製品の試用版を使用して必要な印刷設定が反映されるかどうかを事前に確認することをお勧めします。
- PowerPoint 2010 で印刷できない場合があります。PowerPoint 2010 での印刷を推奨しません。印刷エラーとなった場合は、再度印刷すると印刷が成功することがあります。
- 印刷開始後、設定でサーバーを変更するか同名のサーバーが存在する他のネットワークに接続すると、印刷中のジョブが一覧から削除され、実際のジョブの状態が確認できなくなります。
- iOS 4.x が動作する iPad では起動直後はプレビュー画面が真っ白に表示されます。起動後タブを切り替えると、以後はジョブ非選択時にデフォルトの表示(印刷ジョブが選択されていません)が表示されるようになります。
- サーバー設定のホスト名に日本語などの英数文字以外を含むホスト名を設定すると、正常に通信できない場合があります。そのような場合は、ホスト名に IP アドレスを設定するか、サーバー側でホスト名を変更してください。
- 本アプリケーションは、バージョン 1.1.0 から iPhone 3G には対応しなくなりました。iPhone 3G ではバージョン 1.1.0 以降にはアップグレードできません。
- iOS 5.1 の iPad シリーズでは、縦向き状態でアプリを起動すると、印刷ジョブ画面が画面いっぱいに表示され、プレビュー画面やタブ切り替えボタンが表示されない場合があります。そのような状態になった場合は、画面の向きを一度横向きに切り替えて下さい。横向き画面は正常に表示され、その後縦向きにすると正常な縦向き画面に戻ります。

- iOS 6.0 の iPad シリーズでは、ppt 形式のファイルについてプレビュー表示ができない場合があります。その場合でも印刷には支障はありません。
iOS 6.1 では正常に表示できますので、iOS 6.1 へのアップグレードを推奨します。
- iOS 6.0 の iPad シリーズでは「Safari」または「メール」で ppt 形式のファイルを開こうとすると、開くアプリの一覧に「カンタンモバイルプリント」が表示されない場合があります。これは iPad 版 iOS 6.0 の不具合と考えられます。iOS 6.1 では正常に表示されますので、iOS 6.1 にアップグレードすることを推奨します。
- 「設定中」の状態の印刷ジョブを残したまま、サーバー側でエージェントやプリンタドライバーをアップグレード(またはダウングレード)してバージョンを変更した場合でも、それらのジョブでは変更後のエージェントやプリンタドライバー用の印刷設定は行えません。印刷結果にも印刷設定が反映されない場合があります。
- 接続確認画面でテスト実行中に<ホーム>ボタンや<スリープ>ボタンを押すと、テストに失敗する場合があります。正しいテスト結果を得るためには、再度テストを実行してください。



4D Networks

フォーディーネットワークス株式会社

〒108-0074 東京都港区高輪2丁目15番8号 グレイスビル泉岳寺前 9F

URL:<http://www.4dn.co.jp/>